

令和8年度 研修講座一覧

とくしま教職員研修



徳島県教育委員会

目 次

1 はじめに	1
2 本県が目指す教員像	1
3 とくしま教員育成指標における資質・能力	1～2
4 とくしま教員育成指標	3～15
5 とくしま教員育成指標を踏まえた研修体系	16
6 受講のしくみ	17
7 各研修講座表の見方	18
8 キャリアステージに応じ、育成を目指す資質・能力と研修講座のマトリックス	19
9 研修講座の紹介	
① 「5つの柱」別研修講座	20～24
② 研修種別講座	
Ⅰ 基本研修	25
Ⅱ 職務研修	25～27
Ⅲ 推薦研修	28
Ⅳ 特別研修	28～29
Ⅴ 希望研修	29～30
Ⅵ 教育職員免許法認定講習 等	30
Ⅶ 大学・研究機関等研修	30
Ⅷ 受託研修	30
10 研修講座の申込み	31～33
11 研修履歴の活用について	34
12 利用案内	
カリキュラムサポートセンター／特別支援まなびの広場／マナビィセンター	35～36
徳島型メンター制度Ⅱ（サークル型メンター制研修） ～対等な関係性の中で主体的・対話的に学び合う～	37
交通アクセス／フロア案内図／周辺地図	

1 はじめに

徳島県教育委員会では、教員等が教職生活全体を通して、効果的・継続的に学び続け、高度専門的職業としての職責、経験及び適性に応じて身に付けるべき資質・能力を明確化するため、「とくしま教員育成指標」を策定しています。この「とくしま教員育成指標」が、主体的に学び続け自己を高めるための「道しるべ」となり、活用されていくことが強く求められます。

「とくしま教員研修」は「とくしま教員育成指標」を踏まえ、研修体系を再構築したものです。連続性・発展性のある「キャリアステージに応じた研修」と、学習指導要領や喫緊の課題等に対応するための「目的やニーズに応じた研修」の2つを柱に、主体的に学び続け自己を高める教職員を支える多様な研修講座を開設します。

総合教育センター等で行われる校外研修（OFF-JT）と校内での業務を通じた研修（OJT）、自己啓発（SD）を意図的・計画的に関係付け、自身のキャリアデザインに積極的に取り組んでください。そして、自己研鑽のため、子供たちの未来のために、目的意識をもって研修を活用してください。

2 本県が目指す教員像

「徳島教育大綱」における基本方針「個性と国際性に富み、夢と志あふれる『人財』の育成」を目指し、主体的に学び続け自己を高める教員

3 とくしま教員育成指標における資質・能力

令和4年8月、変化の激しい時代において、学校教育を取り巻く環境の変化を前向きに受け止め、主体性を発揮しながら、個別最適な学び、協働的な学びにより、教職生涯を通じて学び続けるといった、新たな教師の学びを実現する観点から、改正教育公務員特例法（令和4年5月）を受け、より効果的な教師の資質向上を図るため、「公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針」が改正されました。

その中で、教師に共通的に求められる資質・能力を、①教職に必要な素養、②学習指導、③生徒指導、④特別な配慮や支援を必要とする子供への対応、⑤ICTや情報・教育データの利活用の5つの柱で再整理し、教員研修計画の整備等、教員等としての資質の向上を推進する体制整備に取り組む重要性が示されたことを受け、令和5年2月に再整理を行いました。

とくしま教員育成指標における資質・能力については、各校種・職種（管理職は除く）とも、前述の「5つの柱」との対応を図り、次のように設定しました。

5つの柱	とくしま教員育成指標の柱（校種・職種）
①教職に必要な素養	○素養（全校種・職種）
②学習指導	○授業力・学習指導（小学校・中学校・中等教育学校・高等学校・特別支援学校の教諭） ○専門的職務実践力・学習指導（養護教諭・栄養教諭）
③生徒指導	○担任力・生徒指導（全校種・職種）
④特別な配慮や支援を必要とする子供への対応	○特別な配慮・支援（特別支援学校教諭以外） ○特別支援の充実（特別支援学校教諭）
⑤ICTや情報・教育データの利活用	○ICTの利活用（全校種・職種）

※イメージ図：本冊子の表紙参照

職務研修、推薦研修、特別研修、希望研修の表中における【とくしま教員育成指標における資質・能力】についての記号対応は次の通りです。

【教諭用】

1	素養	A	使命感・倫理観
		B	識見・学び続ける力
		C	社会性・コミュニケーション力
		D	学校組織マネジメント力
		E	連携・協働力
		F	危機管理能力
2	授業力・学習指導	A	カリキュラム・マネジメント力(小・中・高・特)
		B	授業構想力(小・中・高・特)
		C	授業実践力(小・中・高・特)
		D	授業省察力・改善力(小・中・高・特)
	専門的職務実践力・学習指導	A	保健管理(養)
		B	保健教育(養)
		C	健康相談(養)
		D	保健室経営(養)
		E	保健組織活動(養)
		F	教科等における教育指導(栄)
		G	個別的な相談指導(栄)
		H	学校給食の管理(栄)
		I	食に関する指導と学校給食の管理の一体的な展開(栄)
		J	食育コーディネーターとしての連携・調整(栄)
3	担任力・生徒指導	A	児童生徒理解・指導力(小・中・高・養・栄) 幼児児童生徒理解・指導力(特)
		B	集団づくり力
		C	課題解決力
		D	未来ビジョン育成力
		E	目標の明確化・実態把握力(特)
		F	チームによる組織力(特)
4	特別な配慮・支援	A	個に応じた指導・支援力(小・中・高・養・栄)
		B	チームによる実践(小・中・高・養・栄)
		C	「わかった」「できた」を育む学習支援力(小・中・養・栄)
		D	「わかった」「できた」を育む生活支援力(小・中・養・栄)
		E	多様性に基づく学習支援力(高)
		F	多様性に基づく生活支援力(高)
		G	センター的機能の推進力(特)
		H	地域貢献力(特)
5	ICT活用	A	ICTを学習指導に活用する力
		B	ICTを効率的な業務の遂行に活用する力

【管理職用】

素養	A	使命感・責任感
	B	倫理観
	C	リーダーシップ・決断力
	D	先見性・識見
	E	社会性・人間関係構築力
学校マネジメント力	A	企画経営力
	B	組織づくり力
	C	危機管理能力
	D	学校資源整備・活用力
	E	人材育成力
	F	連携・交渉力
	G	職場環境づくり力
	H	特別支援教育推進力

※ () 内の表記について

小…小学校教諭

中…中学校及び中等教育学校(前期)教諭

高…高等学校及び中等教育学校(後期)教諭

特…特別支援学校教諭

養…養護教諭

栄…栄養教諭

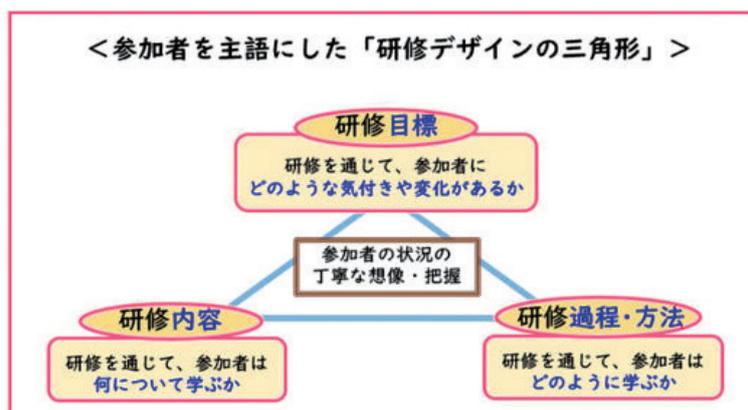
※ () がない項目は、全校種・職種が該当する

※特別支援学校教諭の「特別支援の充実」は、障がいのある児童生徒一人一人に応じた支援・配慮を全ての指導場面で実施することから、全ての教員に特別支援に関する一層の専門性向上が求められており、新時代の特別支援教育を担うために必要な資質・能力として、新たに示しました。

※幼稚園等については、徳島県教育委員会作成の「幼稚園等教諭教員育成指標モデル」「幼稚園等管理職等教員育成指標モデル」に拠ります。

徳島県教育委員会では、令和の日本型学校教育を担う新たな教師の学びの姿の実現と、多様な専門性を有する質の高い教職員集団の形成に資するため、個別最適で協働的な学びの充実を通じた、主体的・対話的で深い学びにつながる研修を企画・実施します。

また、その際、参加者の豊かな気付きが醸成されるよう、「研修目標」「研修内容」「研修過程・方法」の3つの観点から研修をデザインします。



※「研修観の転換」に向けたNITSからの提案(第一次)～豊かな気付きの醸成～独立行政法人教職員支援機構(令和6年4月)より

4 とくしま教員育成指標 【小学校教諭用】

キャリアステージ		採用時に本県が求める力		〈第1ステージ〉		〈第2ステージ〉		〈第3ステージ〉	
資質・能力		養成期		基礎形成期		伸長・充実期		深化・発展期	
A 使命感・倫理観	○教育的愛情と熱意をもって教育活動に臨もうとしている。 ○社会人としての常識やマナー、道徳性（情報モラルを含む。）を身に付け、法令遵守の精神に基づいた行動をしている。 ○学び続ける意欲をもち、他者の意見を謙虚に受け止めている。 ○コミュニケーションスキルを身に付けて、他者と積極的に関わり、助け合っている。 ○自己を大切にし、人権感覚を身に付けて、互いに尊重し合う人間関係を築いている。	○組織の一員として、目標と自分の役割を理解し、協働して責任を果たそうとしている。	○とくしま]を愛し、徳島教育大綱に示されている「人材」の育成を目指し、使命感と情熱をもって、たくましく、粘り強く教育活動に取り組んでいる。	○「とくしま]を愛し、徳島教育大綱に示されている「人材」の育成を目指し、使命感と情熱をもって、たくましく、粘り強く教育活動に取り組んでいる。	○使命感と教職への誇り、たくましい精神力と柔軟性をもって、教育活動を推進している。	○家庭や地域の信頼に応え、法令やセキュリティポリシー等の遵守を周囲の教職員に働きかけ、組織の志気を高めている。			
			○学び続ける意欲をもち、他者の意見を謙虚に受け止めている。	○知見を広げ、物事を的確に判断するとともに、主体的に研修に取り組んで教職員の成長を促している。	○豊かな経験に裏打ちされた識見を有し、課題意識と探究心をもって自己研鑽に努めるとともに、範を示している。				
			○自己を大切にし、人権感覚を身に付けて、互いに尊重し合う人間関係を築いている。	○教職員、家庭や地域と幅広く関わり、自分の考えを適切に伝えながら、助け合っている。	○組織のコミュニケーションの活性化するとともに、管理職や学年・職種等の異なる教職員とのパイプ役となり、支え合う環境づくりをしている。				
			○組織の一員として、目標と自分の役割を理解し、協働して責任を果たそうとしている。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○学校や地域の人権に関する課題の解決に向けて、関係機関等とともに取り組む、人権尊重の精神が高まるよう家庭や地域に広めている。				
			○自己を大切にし、人権感覚を身に付けて、互いに尊重し合う人間関係を築いている。	○学校の経営方針を理解し、報告・連絡・相談を適切に行いながら、日々教育活動に協働して取り組んでいる。	○グループリーダーとして、創意工夫や企画力を発揮し、他のグループとも連携、調整をしながら、組織を活性化させている。				
			○自己を大切にし、人権感覚を身に付けて、互いに尊重し合う人間関係を築いている。	○校務分掌等の業務内容を理解し、計画的に職務遂行に努めている。	○校務分掌等の業務の工夫改善を図るとともに、若手教員に助言をしている。				
B 社会性・コミュニケーション力	○家庭や地域と連携する重要性を理解し、ボランティア活動や地域の行事等へ参加している。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○家庭や地域との連携、協働の意義を踏まえ、家庭や地域と積極的に関わり、協働活動に取り組んでいる。	○地域の教育資源（人材・施設・伝統行事等）についての情報を把握し、その活用を図っている。	○家庭や地域に働きかけ、教育活動を充実させるためのネットワークを形成している。				
			○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○互いの課題や悩みを解決するため、情報交換を積極的に行うとともに、先輩教員に相談したり助言を求めたりしている。	○校内研修を充実させるとともに、若手教員に助言をしている。				
			○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○緊急時のシミュレーションを行い、対応を踏まえ、グループの中心となつて事故等の未然防止に向け行動している。				
			○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○これまでの経験を生かし、地域と協働した創意工夫のある安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する取組を発信したり、危機管理体制づくりに参画したりしている。				
			○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○地域の実態や学校教育目標・学校の教育活動全体を踏まえながら、力やカリキュラムを見直し、組織的に改善したり調整したりしている。				
			○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○学力調査・学校評価等の結果に基づき、学校の課題を把握し、改善策を組織的に展開している。				
C 学校組織マネジメント力	○学習指導要領の「目標」「内容」や系統等理解している。	○児童の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○児童の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○児童の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○児童の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○児童の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○児童の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
A カリキュラム・マネジメント力	○児童の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
B 授業構想力	○基本的な指導技術を身に付け、児童の学習の様子を把握しながら授業を実践しようとしている。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
C 授業実践力	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				
			○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。	○児童一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくることにも、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。				

[中学校・中等教育学校（前期課程）教諭用]

令和5年度改訂

資質・能力	キャリアステージ		採用時に本県が求める力		〈第1ステージ〉		〈第2ステージ〉		〈第3ステージ〉		
	基礎形成期	養成期	基盤形成期	伸長・充実期	深化・発展期	熟達期					
A 使命感・倫理観	○教育的愛情と熱意をもって教育活動に臨もうとしている。	○社会人としての常識やマナー、道徳性（情報モラルを含む。）を身に付け、法令遵守の精神に基づいた行動をしている。	○学び続ける意欲をもち、他者の意見を謙虚に受け止めている。	○コミュニケーションスキルを身に付けて、他者と積極的に関わり、助け合っている。	○「たくしめ」を愛し、徳島教育大綱に示されている「人材」の育成を目指し、使命感と情熱をもって、たくましく、粘り強く教育活動に取り組んでいる。	○「たくしめ」を愛し、徳島教育大綱に示されている「人材」の育成を目指し、使命感と情熱をもって、たくましく、粘り強く教育活動に取り組んでいる。	○「たくしめ」を愛し、徳島教育大綱に示されている「人材」の育成を目指し、使命感と情熱をもって、たくましく、粘り強く教育活動に取り組んでいる。	○「たくしめ」を愛し、徳島教育大綱に示されている「人材」の育成を目指し、使命感と情熱をもって、たくましく、粘り強く教育活動に取り組んでいる。	○「たくしめ」を愛し、徳島教育大綱に示されている「人材」の育成を目指し、使命感と情熱をもって、たくましく、粘り強く教育活動に取り組んでいる。	○「たくしめ」を愛し、徳島教育大綱に示されている「人材」の育成を目指し、使命感と情熱をもって、たくましく、粘り強く教育活動に取り組んでいる。	○「たくしめ」を愛し、徳島教育大綱に示されている「人材」の育成を目指し、使命感と情熱をもって、たくましく、粘り強く教育活動に取り組んでいる。
	B 識見・学び続ける力	○学び続ける意欲をもち、他者の意見を謙虚に受け止めている。	○コミュニケーションスキルを身に付けて、他者と積極的に関わり、助け合っている。	○コミュニケーションスキルを身に付けて、他者と積極的に関わり、助け合っている。	○コミュニケーションスキルを身に付けて、他者と積極的に関わり、助け合っている。	○豊かな経験に裏打ちされた識見を有し、課題意識と探究心をもって自己研鑽に努めるとともに、配を示している。	○豊かな経験に裏打ちされた識見を有し、課題意識と探究心をもって自己研鑽に努めるとともに、配を示している。	○豊かな経験に裏打ちされた識見を有し、課題意識と探究心をもって自己研鑽に努めるとともに、配を示している。	○豊かな経験に裏打ちされた識見を有し、課題意識と探究心をもって自己研鑽に努めるとともに、配を示している。	○豊かな経験に裏打ちされた識見を有し、課題意識と探究心をもって自己研鑽に努めるとともに、配を示している。	○豊かな経験に裏打ちされた識見を有し、課題意識と探究心をもって自己研鑽に努めるとともに、配を示している。
		C 社会性・コミュニケーション力	○自己を大切にし、人権感覚を身に付けて、互いに尊重し合う人間関係を築いている。	○組織の一員として、目標と自分の役割を理解し、協働して責任を果たそうとしている。	○自己を大切にし、人権感覚を身に付けて、互いに尊重し合う人間関係を築いている。	○組織の一員として、目標と自分の役割を理解し、協働して責任を果たそうとしている。	○学校や地域の人権に関する課題の解決に向けて、関係機関等とともに取り組む、人権尊重の精神が高まるよう家庭や地域に広めている。	○学校や地域の人権に関する課題の解決に向けて、関係機関等とともに取り組む、人権尊重の精神が高まるよう家庭や地域に広めている。	○学校や地域の人権に関する課題の解決に向けて、関係機関等とともに取り組む、人権尊重の精神が高まるよう家庭や地域に広めている。	○学校や地域の人権に関する課題の解決に向けて、関係機関等とともに取り組む、人権尊重の精神が高まるよう家庭や地域に広めている。	○学校や地域の人権に関する課題の解決に向けて、関係機関等とともに取り組む、人権尊重の精神が高まるよう家庭や地域に広めている。
	D 学校組織マネジメント力		○組織の一員として、目標と自分の役割を理解し、協働して責任を果たそうとしている。	○組織の一員として、目標と自分の役割を理解し、協働して責任を果たそうとしている。	○組織の一員として、目標と自分の役割を理解し、協働して責任を果たそうとしている。	○組織の一員として、目標と自分の役割を理解し、協働して責任を果たそうとしている。	○グループリーダーとして、創意工夫や企画力を発揮し、他のグループと連携、調整をしながら、組織を活性化させている。	○グループリーダーとして、創意工夫や企画力を発揮し、他のグループと連携、調整をしながら、組織を活性化させている。	○グループリーダーとして、創意工夫や企画力を発揮し、他のグループと連携、調整をしながら、組織を活性化させている。	○グループリーダーとして、創意工夫や企画力を発揮し、他のグループと連携、調整をしながら、組織を活性化させている。	○グループリーダーとして、創意工夫や企画力を発揮し、他のグループと連携、調整をしながら、組織を活性化させている。
		E 連携・協働力	○家庭や地域と連携する重要性を理解し、ボランティア活動や地域の行事等へ参加している。	○家庭や地域との連携・協働の意義を踏まえ、家庭や地域と積極的に関わり、協働活動に取り組んでいる。	○家庭や地域との連携・協働の意義を踏まえ、家庭や地域と積極的に関わり、協働活動に取り組んでいる。	○家庭や地域との連携・協働の意義を踏まえ、家庭や地域と積極的に関わり、協働活動に取り組んでいる。	○校務分掌等の業務の工夫改善を図るとともに、若手教員に助言をしている。	○校務分掌等の業務の工夫改善を図るとともに、若手教員に助言をしている。	○校務分掌等の業務の工夫改善を図るとともに、若手教員に助言をしている。	○校務分掌等の業務の工夫改善を図るとともに、若手教員に助言をしている。	○校務分掌等の業務の工夫改善を図るとともに、若手教員に助言をしている。
	F 危機管理能力		○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をとっている。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をとっている。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をとっている。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をとっている。	○緊急時のシミュレーションを行い、対応を考慮し、グループの中心となるリーダー対応等に関する取組をアセスメントし、危機管理体制づくりに参画している。	○緊急時のシミュレーションを行い、対応を考慮し、グループの中心となるリーダー対応等に関する取組をアセスメントし、危機管理体制づくりに参画している。	○緊急時のシミュレーションを行い、対応を考慮し、グループの中心となるリーダー対応等に関する取組をアセスメントし、危機管理体制づくりに参画している。	○緊急時のシミュレーションを行い、対応を考慮し、グループの中心となるリーダー対応等に関する取組をアセスメントし、危機管理体制づくりに参画している。	○緊急時のシミュレーションを行い、対応を考慮し、グループの中心となるリーダー対応等に関する取組をアセスメントし、危機管理体制づくりに参画している。
A カリキュラム・マネジメント力		○学習指導要領の「目標」「内容」や系統等理解している。	○生徒の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○学習指導要領の「目標」「内容」や系統等理解している。	○生徒の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○学力調査・学校評価等の結果に基づき、学年や担当教科等を中心として、長期的・継続的な改善策を提案し実践している。	○学力調査・学校評価等の結果に基づき、学年や担当教科等を中心として、長期的・継続的な改善策を提案し実践している。	○学力調査・学校評価等の結果に基づき、学年や担当教科等を中心として、長期的・継続的な改善策を提案し実践している。	○学力調査・学校評価等の結果に基づき、学年や担当教科等を中心として、長期的・継続的な改善策を提案し実践している。	○学力調査・学校評価等の結果に基づき、学年や担当教科等を中心として、長期的・継続的な改善策を提案し実践している。	○学力調査・学校評価等の結果に基づき、学年や担当教科等を中心として、長期的・継続的な改善策を提案し実践している。
	B 授業構想力	○生徒の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○生徒の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○生徒の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○生徒の活動の姿や思考の流れを想定し、教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○生徒一人一人に応じ、育成を目指す資質・能力の定着を図り、教材等の開発やICT等の効果的な活用を構想している。	○生徒一人一人に応じ、育成を目指す資質・能力の定着を図り、教材等の開発やICT等の効果的な活用を構想している。	○生徒一人一人に応じ、育成を目指す資質・能力の定着を図り、教材等の開発やICT等の効果的な活用を構想している。	○生徒一人一人に応じ、育成を目指す資質・能力の定着を図り、教材等の開発やICT等の効果的な活用を構想している。	○生徒一人一人に応じ、育成を目指す資質・能力の定着を図り、教材等の開発やICT等の効果的な活用を構想している。	○生徒一人一人に応じ、育成を目指す資質・能力の定着を図り、教材等の開発やICT等の効果的な活用を構想している。
		C 授業実践力	○基本的な指導技術を身に付け、生徒の学習の様子を把握しながら授業を実践しようとしている。	○基本的な指導技術を身に付け、生徒の学習の様子を把握しながら授業を実践しようとしている。	○基本的な指導技術を身に付け、生徒の学習の様子を把握しながら授業を実践しようとしている。	○基本的な指導技術を身に付け、生徒の学習の様子を把握しながら授業を実践しようとしている。	○最新の知見に基づき、新たに身に付けた指導技術、指導方法、評価方法を積極的に活用し、授業を展開するとともに、若手教員への助言・育成にあたる。	○最新の知見に基づき、新たに身に付けた指導技術、指導方法、評価方法を積極的に活用し、授業を展開するとともに、若手教員への助言・育成にあたる。	○最新の知見に基づき、新たに身に付けた指導技術、指導方法、評価方法を積極的に活用し、授業を展開するとともに、若手教員への助言・育成にあたる。	○最新の知見に基づき、新たに身に付けた指導技術、指導方法、評価方法を積極的に活用し、授業を展開するとともに、若手教員への助言・育成にあたる。	○最新の知見に基づき、新たに身に付けた指導技術、指導方法、評価方法を積極的に活用し、授業を展開するとともに、若手教員への助言・育成にあたる。

特別な配慮・支援		ICTの活用	
素養		素養	
		○生徒の習得状況に応じた指導・支援の方法を理解している。	○生徒の習得状況や長期的な変容にも目を向け、ICT等を効果的に活用して一人一人の習得状況を的確に把握し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実のための補充的・発展的な指導・支援を行っている。
D	授業督査力・改善力	○授業を分析して改善する手立てを理解し、実践しようとしている。	○校内や郡市の研究会等で研究授業を積極的に行うとともに、助言を受けて、自分の授業を客観的に評価し、授業改善につなげている。
A	児童生徒理解・指導力	○生徒理解の意義や、生徒の心身の発達過程・特徴について理解している。	○生徒の発達や個性等をより多面的に理解して信頼関係を構築し、長期的な視野をもって社会的資質や行動力を獲得できるよう意図的・計画的に指導・支援をすることともに、若手教員に助言をしている。
B	集団づくり力	○担任の職務内容や集団づくりの意義を理解し、学級経営の基本的な指導方法を身に付けている。	○異年齢集団等様々な集団活動について、よりよい集団に高め、集団相互の関わりを活性化させるとともに、若手教員に助言をしている。
C	課題解決力	○学校生活の中で生じる様々な課題の発見と対応の方法について理解し、積極的に課題解決に取り組むとしている。	○課題の未然防止や迅速な発見に努め、必要に応じて専門家と連携しながら課題解決を図り、その様々な方策について若手教員に助言をしている。
D	未来ビジョン育成力	○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。	○発達段階に応じて、グローバルな視野とキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を含めた連携や、関係機関等との連携を図りながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援している。
A	個に応じた指導・支援力	○特別支援教育の理念や動向、特別支援教育に関連する基礎的な用語や、個に応じた指導・支援の必要性を理解している。	○個々の生徒に対する合理的配慮の実施について助言したり、障がい者理解の促進について、家庭や地域への発信に努めたりしている。
B	チームによる実践	○関係する校務分掌（特別支援教育コーディネーター等）や、関係機関（医療・福祉・労働）のそれぞれの役割を理解している。	○インクルーシブ教育システム構築に向け、関係機関等と連携しながら、学校全体で生徒を支援する体制の整備を推進している。
C	「わかった」「できた」を育む学習支援力	○学びに困難を抱える生徒への配慮を理解し、基本的な指導・支援の方法を理解している。	○生徒一人一人の実態に応じた目標設定、教材教具の工夫、指導方法、称賞・承認の方法等について、若手教員に助言している。
D	「わかった」「できた」を育む生活支援力	○将来の社会参加と自立の視点に基づき、発達障がい等の特性による生活上の困難や、問題行動への基本的な支援方法を理解している。	○個別支援や、ポジティブ行動支援の実践について、全教職員で指導の効果を確認し、生徒の成長を共に喜び合う機会を計画的に設定している。
A	ICTを学習指導に活用する力	○学習指導に必要なアプリケーションや情報モラル・セキュリティに関する知識や技能を身に付けている。	○これまでの実践や経験をもち、単元・題材の開発や授業構想に関する専門性を高めるとともに、ICTの効果的な活用方法の研究に努め、授業改善につなげる助言をしている。
B	ICTを効率的な業務の遂行に活用する力	○学校業務に必要なアプリケーション操作や情報モラル・セキュリティに関する知識や技能を身に付けている。	○セキュリティポリシーを遵守し、学校業務支援システムやその他のクラウドサービスの効率的な利活用について教職員に提案している。

【特別支援学校教諭】

令和5年度改訂

資質・能力	キャリアステージ		採用時に本県が求める力		第1ステージ		第2ステージ		第3ステージ		
	基礎形成期	養成期	基礎形成期	養成期	基礎形成期	養成期	基礎形成期	養成期	基礎形成期	養成期	
A 使命感・倫理観	○社会的愛情と熱意をもって教育活動に臨もうとしている。	○「とくしま」を愛し、徳島教育大綱に示されている「人材」の育成を目指し、使命感と情熱をもって、たくましく、粘り強く教育活動に取り組んでいる。	○「とくしま」を愛し、徳島教育大綱に示されている「人材」の育成を目指し、使命感と情熱をもって、たくましく、粘り強く教育活動に取り組んでいる。	○教育公務員としての自覚をもち、法令やセキュリティポリシー等を遵守するとともに、誠実かつ公正に職責を遂行し、家庭や地域の信頼を得ている。	○「とくしま」を愛し、徳島教育大綱に示されている「人材」の育成を目指し、使命感と情熱をもって、たくましく、粘り強く教育活動に取り組んでいる。	○教育公務員としての自覚をもち、法令やセキュリティポリシー等を遵守するとともに、誠実かつ公正に職責を遂行し、家庭や地域の信頼を得ている。	○「とくしま」を愛し、徳島教育大綱に示されている「人材」の育成を目指し、使命感と情熱をもって、たくましく、粘り強く教育活動に取り組んでいる。	○教育公務員としての自覚をもち、法令やセキュリティポリシー等を遵守するとともに、誠実かつ公正に職責を遂行し、家庭や地域の信頼を得ている。	○使命感と教職への誇り、たくましい精神力と柔軟性をもって、教育活動を推進している。	○家庭や地域の信頼に応え、法令やセキュリティポリシー等の遵守を周囲の教職員に働きかけ、組織の志気を高めている。	○使命感と教職への誇り、たくましい精神力と柔軟性をもって、教育活動を推進している。
	○学び続ける意欲をもち、他者の意見を謙虚に受け止めている。	○コミュニケーションスキルを身に付け、他者と積極的に関わり、助け合っている。	○コミュニケーションスキルを身に付け、他者と積極的に関わり、助け合っている。	○自己を大切に、人権感覚を身に付けて、互いに尊重し合う人間関係を築いている。	○自己を大切に、他者の意見を謙虚に受け止めている。	○自己を大切に、人権感覚を身に付けて、互いに尊重し合う人間関係を築いている。	○自己を大切に、他者の意見を謙虚に受け止めている。	○自己を大切に、他者の意見を謙虚に受け止めている。	○豊かな経験に裏打ちされた識見を有し、課題意識と探究心をもって自己研鑽に努めるとともに、軌を示している。	○組織のコミュニケーションを活性化するとともに、管理職や学年・職種等の異なる教職員とのパイプ役となり、支え合う環境づくりをしている。	○豊かな経験に裏打ちされた識見を有し、課題意識と探究心をもって自己研鑽に努めるとともに、軌を示している。
	○組織の一員として、目標と自分の役割を理解し、協働して責任を果たそうとしている。	○組織の一員として、目標と自分の役割を理解し、協働して責任を果たそうとしている。	○組織の一員として、目標と自分の役割を理解し、協働して責任を果たそうとしている。	○学校の経営方針を理解し、報告・連絡・相談を適切に行いながら、日々、PDCAサイクルを活用したりしながら、組織を活性化させている。	○学校の経営方針を理解し、報告・連絡・相談を適切に行いながら、日々、PDCAサイクルを活用したりしながら、組織を活性化させている。	○学校の経営方針を理解し、報告・連絡・相談を適切に行いながら、日々、PDCAサイクルを活用したりしながら、組織を活性化させている。	○学校の経営方針を理解し、報告・連絡・相談を適切に行いながら、日々、PDCAサイクルを活用したりしながら、組織を活性化させている。	○学校の経営方針を理解し、報告・連絡・相談を適切に行いながら、日々、PDCAサイクルを活用したりしながら、組織を活性化させている。	○グループリーダーとして、創意工夫や企画力を発揮し、他のグループとも連携・調整をしながら、組織を活性化させている。	○グループリーダーとして、創意工夫や企画力を発揮し、他のグループとも連携・調整をしながら、組織を活性化させている。	○グループリーダーとして、創意工夫や企画力を発揮し、他のグループとも連携・調整をしながら、組織を活性化させている。
	○家庭や地域と連携する重要性を理解し、ボランティア活動や地域の行事等へ参加している。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○家庭や地域と連携する重要性を理解し、ボランティア活動や地域の行事等へ参加している。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○家庭や地域と連携する重要性を理解し、ボランティア活動や地域の行事等へ参加している。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。	○安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応等に関する危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。
	○教育要領・学習指導要領の「目標」「内容」や系統等を理解している。	○教育要領・学習指導要領の「目標」「内容」や系統等を理解している。	○教育要領・学習指導要領の「目標」「内容」や系統等を理解している。	○教育要領・学習指導要領の「目標」「内容」や系統等を理解している。	○教育要領・学習指導要領の「目標」「内容」や系統等を理解している。	○教育要領・学習指導要領の「目標」「内容」や系統等を理解している。	○教育要領・学習指導要領の「目標」「内容」や系統等を理解している。	○教育要領・学習指導要領の「目標」「内容」や系統等を理解している。	○教育要領・学習指導要領の「目標」「内容」や系統等を理解している。	○教育要領・学習指導要領の「目標」「内容」や系統等を理解している。	○教育要領・学習指導要領の「目標」「内容」や系統等を理解している。
	○幼児児童生徒の障がいや発達段階に適した授業イメージをもち、個や場面に応じた教材やICT等の効果的な活用場面等を考えながら、学習指導案を作成している。	○基本的な指導技術を身に付け、幼児児童生徒の学習の様子を把握しながら授業を実践しようとしている。	○基本的な指導技術を身に付け、幼児児童生徒の学習の様子を把握しながら授業を実践しようとしている。	○授業の目標に沿った具体的な学習成果の記録や自己評価を行い、授業改善を行っている。	○授業の目標に沿った具体的な学習成果の記録や自己評価を行い、授業改善を行っている。	○授業の目標に沿った具体的な学習成果の記録や自己評価を行い、授業改善を行っている。	○授業の目標に沿った具体的な学習成果の記録や自己評価を行い、授業改善を行っている。	○授業の目標に沿った具体的な学習成果の記録や自己評価を行い、授業改善を行っている。	○幅広い情報を基に自分の指導技術・指導方法、評価方法を更新しつつ、新しい技術や方法を取り入れた範疇を積極的に示したり、学校全体の授業力向上を働きかけたりしている。	○様々な障がいのある幼児児童生徒の授業について、学校全体の授業改善に取り組み環境づくりに努め、教員の個性を生かす助言をしている。	○幅広い情報を基に自分の指導技術・指導方法、評価方法を更新しつつ、新しい技術や方法を取り入れた範疇を積極的に示したり、学校全体の授業力向上を働きかけたりしている。
○授業を分析して改善する手立てを理解し、実践しようとしている。	○授業を分析して改善する手立てを理解し、実践しようとしている。	○授業を分析して改善する手立てを理解し、実践しようとしている。	○授業の目標に沿った具体的な学習成果の記録や自己評価を行い、授業改善を行っている。	○授業の目標に沿った具体的な学習成果の記録や自己評価を行い、授業改善を行っている。	○授業の目標に沿った具体的な学習成果の記録や自己評価を行い、授業改善を行っている。	○授業の目標に沿った具体的な学習成果の記録や自己評価を行い、授業改善を行っている。	○授業の目標に沿った具体的な学習成果の記録や自己評価を行い、授業改善を行っている。	○様々な障がいのある幼児児童生徒の授業について、学校全体の授業改善に取り組み環境づくりに努め、教員の個性を生かす助言をしている。	○様々な障がいのある幼児児童生徒の授業について、学校全体の授業改善に取り組み環境づくりに努め、教員の個性を生かす助言をしている。	○様々な障がいのある幼児児童生徒の授業について、学校全体の授業改善に取り組み環境づくりに努め、教員の個性を生かす助言をしている。	
○幼児児童生徒理解の意義や心身の発達過程・特徴について理解している。	○特別支援教育の理念、動向、関連する基礎的な用語を理解している。	○幼児児童生徒理解の意義や心身の発達過程・特徴について理解している。	○特別支援教育の理念、動向、関連する基礎的な用語を理解している。	○幼児児童生徒理解の意義や心身の発達過程・特徴について理解している。	○特別支援教育の理念、動向、関連する基礎的な用語を理解している。	○幼児児童生徒理解の意義や心身の発達過程・特徴について理解している。	○特別支援教育の理念、動向、関連する基礎的な用語を理解している。	○幼児児童生徒理解の意義や心身の発達過程・特徴について理解している。	○特別支援教育の理念、動向、関連する基礎的な用語を理解している。	○幼児児童生徒理解の意義や心身の発達過程・特徴について理解している。	
○幼児児童生徒理解の意義や心身の発達過程・特徴について理解している。	○特別支援教育の理念、動向、関連する基礎的な用語を理解している。	○幼児児童生徒理解の意義や心身の発達過程・特徴について理解している。	○特別支援教育の理念、動向、関連する基礎的な用語を理解している。	○幼児児童生徒理解の意義や心身の発達過程・特徴について理解している。	○特別支援教育の理念、動向、関連する基礎的な用語を理解している。	○幼児児童生徒理解の意義や心身の発達過程・特徴について理解している。	○特別支援教育の理念、動向、関連する基礎的な用語を理解している。	○幼児児童生徒理解の意義や心身の発達過程・特徴について理解している。	○特別支援教育の理念、動向、関連する基礎的な用語を理解している。	○幼児児童生徒理解の意義や心身の発達過程・特徴について理解している。	

特別支援の充実		ICTの利活用		素養	
B	集団づくり力	○担任の職務内容や集団づくりの意義を理解し、学級経営の基本的な指導方法を身に付けている。	○担任の職務内容や集団づくりの意義を把握し、学級経営の基本的な指導方法を身に付けている。	○内容により学級、学年、学部で行うもの、他の学部と合同で行うもの等の集団構成を行い、幼児児童生徒同士のコミュニケーションを活発にし、自発的なコミュニケーションが増えるよう集団づくりに関極的に取り組むとともに、若手教員に助言をしている。	○学校全体の集団づくりの取組を視野に入れ、活性化させるための具体的方策を提案している。
C	課題解決力	○学校生活の中で生じる様々な課題の発見と対応の方法について理解し、積極的に課題解決に取り組むものとしている。	○他の教職員や専門家のアドバイスを受けながら、特別支援教育の最新の知見に基づいた指導方法や指導技術を身に付けている。	○幼児児童生徒の望ましい行動を育てるために、ポジティブ行動支援の手法を用いて、課題の解決や問題の予防に取り組んでいる。	○学校が直面する様々な課題を把握し、その解決のために、個別的な支援や、ポジティブ行動支援の実践等、組織的できめ細やかな指導・支援を学校全体で取り組むように推進している。
D	未来ビジョン育成力	○将来の社会参加と自立の視点に基づき、キャリア教育・消費者教育・主権者教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。	○個別の教育支援計画や個別の指導計画にキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点から、卒業後の社会的・職業的自立やQOLの向上を目指す教育活動に取り組んでいる。	○発達段階に応じて、グローバルな視野とキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえ、学校種をこえた連携や、家庭、地域、就労支援機関、企業、福祉施設、関係機関等との連携を図りながら、卒業後の社会的・職業的自立やQOLの向上を目指す教育活動に取り組んでいる。	○学校の教育活動全体を通じて、グローバルな視野とキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえた指導・支援について、学校全体における取組を推進している。
E	目標の明確化	○幼児児童生徒の実態把握の必要性を認識し、指導目標を明確にしよものとしている。	○個々に応じたアセスメントにより、幼児児童生徒一人一人の障がい特性を知り、特に配慮を必要とする様々な状態を理解している。	○各種発達心理検査、一般職業適性検査結果の活用や、課題分析等の客観的な根拠に基づいた実態把握に取り組み、指導目標を明確にしている。	○障がい特性理解を深めるための効果的な研修の方策を理解し、教職員に研修を促したり、助言をしたりしている。
F	チームによる組織力	○学校生活の中で生じる様々な課題の発見と対応の方法について理解し、チームで協力して解決する必要性を理解している。	○医療的ケアを必要とする幼児児童生徒が安心・安全な学校生活を送るために、養護教諭や学校看護師と連携し、給食における指導や医療的ケア等に取り組んでいる。	○外部専門家のコンサルテーションを受けながら、問題行動をはじめとする個別の課題への対応や解決について、チームで積極的に取り組んでいる。	○学校が直面する様々な課題を把握し、その解決のために、組織的できめ細やかな指導・支援を関係機関や学校全体で1つのチームとして、取り組むよう推進している。
G	センター的機能の推進力	○特別支援学校のセンター的機能の役割を理解している。	○自校におけるセンター的機能について、校内組織や活動内容を理解し、先輩教員とともに、地域の学校への理解・啓発に取り組んでいる。	○特別支援教育における高い専門性を持つ後進の育成を推進するとともに、自校のセンター的機能が有効に発揮されるために、校内の組織体制の機能強化に取り組んでいる。	○特別支援教育における高い専門性を持つ後進の育成を推進するとともに、自校のセンター的機能が有効に発揮されるために、校内の組織体制の機能強化に取り組んでいる。
H	地域貢献力	○特別支援学校が取り組んでいる、家庭や地域、企業等と連携・協働した実践について知っている。	○家庭や地域との連携・協働の意義を踏まえ、家庭や地域と積極的に関わり、協働活動に取り組んでいる。	○近隣の地域や企業等と連携を進め、「エシカル消費教育」「教福連携」「SDGs」等の取組において活用を図っている。	○多様性を認め合う「ダイバーシティとくしま」の実現を目指した地域と一体化した取組を推進している。
A	ICTを学習指導に利活用する力	○幼児児童生徒の活動の姿や思考の流れを踏まえ、ICTの活用場面等を想定しながら、学習指導案を作成している。	○育成を目指す資質・能力の定着に向け、積極的にICTを活用した指導を実践し、一人一人の障がい特性、困難さ、支援のニーズに応じた利活用を行うとともに、蓄積した教育データを学習評価につなげている。	○幼児児童生徒一人一人に応じ、育成を目指す資質・能力の定着を図るため、学習内容に応じ、ICTを適切かつ効果的に活用した創意工夫のある授業を他の教職員と協働し実践するとともに、様々な支援機器についての知識を高めている。	○単元・題材の開発や授業構想に関する専門性に加え、ICTの適切かつ効果的な実践・研究を生かした授業改善についての助言をしている。
B	ICTを効果的に業務の遂行に活用する力	○学校業務に必要なアプリケーション操作や情報モラル・セキュリティに関する知識や技能を身に付けている。	○所属する組織のセキュリティポリシーを理解し、学級事務、校務において、学校業務支援システムやその他のクラウドサービスを活用している。	○セキュリティポリシーを遵守し、学校業務支援システムやその他のクラウドサービスの多くを効果的に業務に活用して効果的に業務を遂行している。	○セキュリティポリシーを遵守し、学校業務支援システムやその他のクラウドサービスの効果的な利活用について教職員に提案している。

特別な配慮・支援		ICTの利活用	
担任力・生徒指導 特別な配慮・支援	A 児童生徒理解、指導力	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒理解の意義や、児童生徒の心身の発達過程・特徴について理解している。 ○集団づくりの意義や集団づくりの基本的な指導方法を理解している。 ○学校生活の中で生じる様々な課題の発見と対応の方法について理解し、積極的に課題解決に取り組もうとしている。 ○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の発達や個性等をより多面的に理解して信頼関係を構築し、長期的な視野をもって社会的資質や行動力を獲得できるよう意図的・計画的に指導・支援をすることともに、若手教員に助言をしている。 ○異年齢集団等様々な集団活動の指導に積極的に関わり、よりよい集団に高める。集団相互の関わりを活性化させるとともに、若手教員に助言をしている。 ○児童生徒の心身の健康問題を早期に発見し、疾患の予防等の課題解決に向けて、必要に応じて専門家と連携しながら課題解決を図り、その様々な方策について若手教員に助言をしている。 ○発達段階に応じて、グローバルな視野とキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点や異年齢集団を組織したり、他職種や家庭、地域、企業、関係機関等との連携を図ったりしながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援をしている。 ○児童生徒の教育的ニーズに対応するための専門性を高め、合理的配慮の視点から校内での連絡、調整を行うなどして、学校生活全体を通じて個に応じた支援を行っている。
	B 集団づくり力	<ul style="list-style-type: none"> ○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○インクルーシブ教育システム構築に向け、関係機関等と連携しながら、学校全体で児童生徒を支援する体制の整備を推進している。 ○児童生徒一人一人の実態に応じた目標設定、教材教具の工夫、指導方法、称賞・承認の方法等について、若手教員に助言している。
	C 課題解決力	<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育の理念や動向、特別支援教育に関連する基礎的な用語や、個に応じた指導・支援の必要性を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○個々の児童生徒に対する合理的配慮の実施について助言したり、障がい者理解の促進について、家庭や地域への発信に努めたりしている。
	D 未来ビジョン育成力	<ul style="list-style-type: none"> ○関係する校務分掌（特別支援教育コーディネーター等）や、関係機関（医療・福祉・労働）のそれぞれの役割を理解している。 ○学びに困難を抱える児童生徒への配慮を理解し、基本的な指導・支援の方法を理解している。 ○将来の社会参加と自立の視点に基づき、発達障がい等の特性による生活上の困難や、問題行動への基本的な支援方法を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○校内委員会等で情報共有を行ったり、外部の専門家や関係機関と連携したりして、ケース会議等を実施している。 ○アセスメントに基づき指導目標を明確化し、担任・担当間で積極的に授業改善を行うとともに、児童生徒の得意な面を認めることにより、学習意欲の向上につなげる支援をしている。 ○特別な配慮や支援を必要とする児童生徒を含む全ての児童生徒の望ましい行動を育てるために、ポジティブ行動支援の手法を用いて、課題の解決や問題の予防に取り組んでいる。
ICTの利活用	A ICTを学習指導に利活用する力	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の活動の姿や思考の流れを踏まえ、ICTの活用場面等を想定しながら、学習指導案を作成している。 ○学習指導に必要なアプリケーションや情報ツール・セキュリティに関する知識や技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでの実践や経験をもち、単元・題材の開発や授業構想に関する専門性を高めるとともに、ICTの効果的な活用方法の研究に努め、授業改善につなげる助言をしている。 ○個別最適化学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、必要とされる教育データの活用とICTスキルの向上についての研究に努め、助言をしている。 ○セキュリティポリシーを遵守し、学校業務支援システムやその他のクラウドサービスの効果的な利活用について教職員に提案している。
	B ICTを効果的な業務の遂行に活用する力	<ul style="list-style-type: none"> ○所属する組織のセキュリティポリシーを理解し、学校保健に関する業務、校務において、学校業務支援システムやその他のクラウドサービスを利活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒一人一人に応じ、育成を目指す資質・能力の定着を図るため、学習内容に応じて、ICTを適切かつ効果的に活用した創意工夫のある授業を実践している。 ○学級担任等と連携し、最新の知見に基づきICTを効果的に活用した授業を実践するとともに、学びの質や長期的な変化に関する教育データを分析し、個別最適化学びと協働的な学びの一体的な充実にための補充的・発展的な指導・支援をしている。 ○セキュリティポリシーを遵守し、学校業務支援システムやその他のクラウドサービスの多くの機能を活用して効果的に業務を遂行している。
	C ICTを学習指導に利活用する力	<ul style="list-style-type: none"> ○育成を目指す資質・能力の定着に向け、目標と評価を関係付けて、ICTを積極的に取り入れた授業を構想している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒一人一人に応じ、育成を目指す資質・能力の定着を図るため、学習内容に応じて、ICTを適切かつ効果的に活用した創意工夫のある授業を実践している。
	D ICTを学習指導に利活用する力	<ul style="list-style-type: none"> ○所属する組織のセキュリティポリシーを理解し、学校保健に関する業務、校務において、学校業務支援システムやその他のクラウドサービスを利活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒一人一人に応じ、育成を目指す資質・能力の定着を図るため、学習内容に応じて、ICTを適切かつ効果的に活用した創意工夫のある授業を実践している。

【栄養教諭用】

令和5年度改訂

キャリアステージ		採用時に本県が求める力		〈第1ステージ〉 基礎形成期		〈第2ステージ〉 伸長・充実期		〈第3ステージ〉 熟達期	
資質・能力		養成期		〇「とくしま」を愛し、徳島教育大綱に示されている「人材」の育成を目指し、使命感と情熱をもって、たくましく、粘り強く教育活動に取り組んでいる。 〇教育公務員としての自覚をもち、法令やセキュリティポリシー等を遵守するとともに、誠実かつ公正に職責を遂行し、家庭や地域の信頼を得ている。		〇児童を上げ、物事を的確に判断するとともに、主体的に研修に取り組んでいる。 〇教職員、家庭や地域と幅広く関わり、自分の考えを適切に伝えながら、助け合っている。		〇使命感と教職への誇り、たくましく、粘り強く教育活動をもって、教育活動を推進している。 〇家庭や地域の信頼にたよる、法令やセキュリティポリシー等の遵守を周囲の教職員に働きかけ、組織の志気を高めている。	
A	使命感・倫理観	〇教育的愛情と熱意をもって教育活動に臨もうとしている。 〇社会人としての常識やマナー、道徳性（情報モラルを含む）を身に付け、法令遵守の精神に基づいた行動をしている。		〇児童生徒一人一人の抱えている悩みや願いを把握し、差別やいじめを許さない集団をつくるとともに、教育的愛情をもち、人権を尊重し、行動している。		〇豊かな経験に裏打ちされた識見を有し、課題意識と探究心をもって自己研鑽に努めるとともに、範を示している。 〇組織のコミュニケーションを活性化するとともに、管理職や学年・職種等の異なる教職員とのパイプ役となり、支え合う環境づくりをしている。		〇学校や地域の人権に関する課題の解決に向けて、関係機関等とともに取り組む、人権尊重の精神が高まるよう家庭や地域に広めている。	
B	識見・学び続ける力	〇学び続ける意欲をもち、他者の意見を謙虚に受け止めている。		〇教職員、家庭や地域と幅広く関わり、自分の考えを適切に伝えながら、助け合っている。		〇グループリーダーとして、創意工夫や企画力を発揮し、他のグループとも連携・調整をしながら、組織を活性化させている。		〇グループリーダーとして、創意工夫や企画力を発揮し、他のグループとも連携・調整をしながら、組織を活性化させている。	
C	社会性・コミュニケーション力	〇自他を大切にし、人権感覚を身に付け、互いに尊重し合う人間関係を築いている。		〇学校の経営方針を理解し、報告・連絡・相談を適切に行いながら、日々の教育活動に協働して取り組んでいる。		〇業務分掌等の業務を、周囲の教職員と調整しながら遂行している。		〇グループリーダーとして、創意工夫や企画力を発揮し、他のグループとも連携・調整をしながら、組織を活性化させている。	
D	学校組織マネジメント力	〇組織の一員として、目標と自分の役割を理解し、協働して責任を果たそうとしている。		〇家庭や地域との連携・協働の意義を踏まえ、家庭や地域と積極的に関わり、協働活動に取り組んでいる。		〇地域の教育資源（人材・施設・伝統行事等）について、情報を把握し、その活用を図っている。		〇家庭や地域に働きかけ、教育活動を充実させるためのネットワークを形成している。	
E	連携・協働力	〇家庭や地域と連携する重要性を理解し、ボランティア活動や地域の行事等へ参加している。		〇互いの課題や悩みを解決するため情報交換を積極的に行うとともに、先輩教員に相談したり助言を求めたりしている。		〇互いの課題や学びの共有を図るとともに、若手教員の範となるよう努めている。		〇校内研修を充実させるとともに、若手教員に助言をしている。	
F	危機管理能力	〇安全教育・防災教育・情報モラル教育等をはじめ危機管理の重要性を理解し、危険を察知したとき、状況に応じた行動をしている。		〇安全教育・防災教育・情報モラル教育等に関する危機管理の知識を身に付け、早期発見や想定外の事態への対応に努め、緊急時に自分の役割を果たしている。		〇危機管理に対する意識を高め、危険を予測して行動するとともに、安全安心に配慮した環境づくりをしている。		〇これまでの経験を生かし、地域と協働した創意工夫のある安全教育・防災教育・情報モラル教育・食物アレルギー対応・衛生管理等に関する取組を発信したり、危機管理体制づくりに参画したりしている。	
F	教科等における教育指導	〇学習指導要領における食育の位置付けと、食育全体計画作成時の栄養教諭の役割を理解している。		〇ICT等を効果的に活用し、食に関する指導の学習指導案作成や教材研究を行っている。		〇学校教育目標を踏まえ、児童生徒の食に関する授業に参画するとともに、指導と評価の一体化を図り、ICT等を効果的に用いた食育実践を保護者等に発信することで、家庭や地域との連携を図っている。		〇これまで培ってきた指導技術や指導方法に、意欲的にICT等の新しい技術や方法、評価方法を提示し、栄養教諭の範となり、食育の取組を発信している。	
G	個別的な相談指導	〇児童生徒の食生活の現状を認識し、個に応じた相談指導の重要性を理解している。		〇個別的な相談指導の流れを理解し、学級担任や養護教諭等と相談しながら、適切な対応をしている。		〇校内食育推進組織の中で、児童生徒の状況に合わせて総合的に評価し、関係職員や学校医等と連携しながら適切な対応をしている。		〇個別的な相談指導の実践に関し、近隣の栄養教諭や栄養教諭未配置校の教職員等に対し、経験に基づいた助言をしている。	
H	学校給食の管理	〇学校給食法を理解し、安全安心な学校給食管理を実践しようとしている。		〇学校給食実施基準に基づき、食品構成や調理作業工程を考慮した献立を作成している。		〇地域や「徳島ならではの」の創意工夫のある献立や社会的課題に対応した献立を作成している。また、改善状況の把握から適切な栄養管理を行うとともに、教職員への情報提供や助言をしている。		〇学校給食の運営管理に関し、各校や所属する市町村において指導的役割を果たしている。	
I	食に関する指導と学校給食の管理の一体的な展開	〇食に関する指導と学校給食の特質を理解し、それらを一体的なものとして実践しようとしている。		〇各教科等において、学校給食が「生きた教材」となるような献立づくりをしている。		〇市町村内の全学校給食施設において、安全安心な給食業務ができるように、近隣の栄養教諭等と連携しながら、マニュアルを作成したり助言したりしている。		〇食に関する指導と学校給食の管理の相乗効果が得られるように、教職員及び家庭、地域との連携を強化している。	

					<ul style="list-style-type: none"> ○食育コーディネーターとして、市町村学校食育推進委員会の運営に関わっている。 ○児童生徒にむき合い、一人一人の人格を尊重し、共感的理解に努めることにより、信頼関係を構築するとともに、社会的資質や行動力を高めるよう指導・支援を行っている。 ○児童生徒の発達や個性等をより多面的に理解して信頼関係を構築し、計画的な視野をもって社会的資質や行動力を獲得できるよう意図的・計画的に指導・支援をすることにも、若手教員に助言をしている。 ○異年齢集団等様々な集団活動の指導に積極的に関わり、集団相互の関わりを活性化させ、専門性を生かしながらよりよい集団づくりに取り組んでいる。 ○課題の未然防止や迅速な発見に努め、必要に応じて専門家と連携しながら課題解決を図り、その様々な方策について若手教員に助言をしている。 ○発達段階に応じて、グローバルな視野とキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえ、学校種をこえた連携や、家庭、地域、企業、関係機関等との連携を図りながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援をしている。 ○児童生徒の教育的ニーズに対応するための専門性を高め、合理的配慮の観点から校内での連絡、調整を行うなどして、学校生活全体を通じて個に応じた支援を行っている。 ○保護者や特別支援教育コーディネーター、他の教職員と連携・協働しながら、指導・支援に取り組んでいる。 ○他の教職員と協働し、児童生徒の学習のつまづきに対する配慮や支援の観点から、授業の準備や教材づくりに積極的に取り組む、意欲的・主体的に学ぶ授業づくりを行っている。 ○児童生徒が見通しをもって学校生活を過ごせるように、環境の整備やルーールの明確化を図るとともに、コミュニケーションスキル向上等に関する指導を行っている。 ○児童生徒の実態に応じ、育成を目指す資質・能力の定着に向け、目標と評価を関係付けて、ICTを積極的に取り入れた授業や給食時間の指導を構想している。 ○育成を目指す資質・能力の定着に向け、積極的にICTを活用した食に関する指導を実施するとともに、蓄積した教育データを学習評価につなげている。 ○所属する組織のセキユリティポリシーを理解し、献立作成や発注業務、諸帳簿整備等に必要に応じてアプリケーションや学校業務支援システム、その他のクラウドサービス等を活用している。
					<ul style="list-style-type: none"> ○食育コーディネーターとしての連携、調整 ○児童生徒理解・指導力 ○集団づくり力 ○課題解決力 ○未来ビジョン育成力
					<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育の理念や動向、特別支援教育に関連する基礎的な用語や、個に応じた指導・支援の必要性を理解している。 ○関係する校内分掌（特別支援教育コーディネーター等）や、関係機関（医療・福祉・労働）のそれぞれの役割を理解している。 ○学びに困難を抱える児童生徒への配慮を理解し、基本的な指導・支援の方法を理解している。 ○将来の社会参加と自立の視点に基づき、発達障がい等の特性による生活上の困難や、問題行動への基本的な支援方法を理解している。 ○児童生徒の活動の姿や思考の流れを踏まえ、ICTの活用場面等を想定しながら、食に関する指導の学習指導案を作成している。 ○学習指導に必要なアプリケーションや情報モラル・セキユリティに関する知識や技能を身に付けている。 ○栄養管理や衛生管理に必要なアプリケーション操作や情報モラル・セキユリティに関する知識や技能を身に付けている。
					<ul style="list-style-type: none"> ○食育コーディネーターの指導的立場となり、関係機関と連携を図りながら、市町村学校食育推進委員会の運営に中心となって関わっている。 ○児童生徒を深く理解し、細やかな配慮をすることにも、全ての教職員に児童生徒の理解や指導・支援の方針について共通理解を図る環境づくりをしている。 ○学校全体の集団づくりの取組を視野に入れ、活性化させるための具体的方策を提案している。 ○学校が直面する様々な課題を把握し、組織的できめ細やかな指導・支援が行われるよう働きかけている。 ○学校の教育活動全体を通じて、グローバルな視野とキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえた指導が充実するよう、助言をしている。 ○個々の児童生徒に対する合理的配慮の実施について助言したり、障がい者理解の促進について、家庭や地域への発信に努めたりしている。 ○インクルーシブ教育システム構築に向け、関係機関等と連携しながら、学校全体で児童生徒を支援する体制の整備を推進している。 ○児童生徒一人一人の実態に応じた目標設定、教材教具の工夫、指導方法、紙質・承認の方法等について、若手教員に助言をしている。 ○個別支援や、ポジティブ行動支援の実践について、全教職員で指導の効果を確認し、児童生徒の成長を共に喜び合う機会を計画的に設定している。 ○これまでの実践や経験をもち、食に関する指導における単元・題材の開発や授業構想に関する専門性を高めるとともに、ICTの効果的な活用方法の研究に努め、授業改善につながる助言をしている。 ○個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、必要とされる教育データの活用とICTスキルの向上についての研究に努め、助言をしている。 ○セキユリティポリシーを遵守し、学校業務支援システムやその他のクラウドサービス等の効率的な利活用について教職員に提案している。
					<ul style="list-style-type: none"> ○市町村内各校の食育全体計画の作成や円滑な実践のための支援をしている。 ○地域の生産者団体等と連携し、様々な体験活動を企画・調整する等、地域の食育推進に関わっている。 ○児童生徒の発達や個性等をより多面的に理解して信頼関係を構築し、計画的な視野をもって社会的資質や行動力を獲得できるよう意図的・計画的に指導・支援をすることにも、若手教員に助言をしている。 ○異年齢集団等様々な集団活動の指導に積極的に関わり、集団相互の関わりを活性化させ、専門性を生かしながらよりよい集団づくりに取り組んでいる。 ○課題の未然防止や迅速な発見に努め、必要に応じて専門家と連携しながら課題解決を図り、その様々な方策について若手教員に助言をしている。 ○発達段階に応じて、グローバルな視野とキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえ、学校種をこえた連携や、家庭、地域、企業、関係機関等との連携を図りながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援をしている。 ○児童生徒の教育的ニーズに対応するための専門性を高め、合理的配慮の観点から校内での連絡、調整を行うなどして、学校生活全体を通じて個に応じた支援を行っている。 ○保護者や特別支援教育コーディネーター、他の教職員と連携・協働しながら、指導・支援に取り組んでいる。 ○他の教職員と協働し、児童生徒の学習のつまづきに対する配慮や支援の観点から、授業の準備や教材づくりに積極的に取り組む、意欲的・主体的に学ぶ授業づくりを行っている。 ○児童生徒が見通しをもって学校生活を過ごせるように、環境の整備やルーールの明確化を図るとともに、コミュニケーションスキル向上等に関する指導を行っている。 ○児童生徒の実態に応じ、育成を目指す資質・能力の定着に向け、目標と評価を関係付けて、ICTを積極的に取り入れた授業や給食時間の指導を構想している。 ○育成を目指す資質・能力の定着に向け、積極的にICTを活用した食に関する指導を実施するとともに、蓄積した教育データを学習評価につなげている。 ○所属する組織のセキユリティポリシーを理解し、献立作成や発注業務、諸帳簿整備等に必要に応じてアプリケーションや学校業務支援システム、その他のクラウドサービス等を活用している。
					<ul style="list-style-type: none"> ○食育コーディネーターとして、市町村学校食育推進委員会の運営に関わっている。 ○児童生徒にむき合い、一人一人の人格を尊重し、共感的理解に努めることにより、信頼関係を構築するとともに、社会的資質や行動力を高めるよう指導・支援を行っている。 ○児童生徒の発達や個性等をより多面的に理解して信頼関係を構築し、計画的な視野をもって社会的資質や行動力を獲得できるよう意図的・計画的に指導・支援をすることにも、若手教員に助言をしている。 ○異年齢集団等様々な集団活動の指導に積極的に関わり、集団相互の関わりを活性化させ、専門性を生かしながらよりよい集団づくりに取り組んでいる。 ○課題の未然防止や迅速な発見に努め、必要に応じて専門家と連携しながら課題解決を図り、その様々な方策について若手教員に助言をしている。 ○発達段階に応じて、グローバルな視野とキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえ、学校種をこえた連携や、家庭、地域、企業、関係機関等との連携を図りながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援をしている。 ○児童生徒の教育的ニーズに対応するための専門性を高め、合理的配慮の観点から校内での連絡、調整を行うなどして、学校生活全体を通じて個に応じた支援を行っている。 ○保護者や特別支援教育コーディネーター、他の教職員と連携・協働しながら、指導・支援に取り組んでいる。 ○他の教職員と協働し、児童生徒の学習のつまづきに対する配慮や支援の観点から、授業の準備や教材づくりに積極的に取り組む、意欲的・主体的に学ぶ授業づくりを行っている。 ○児童生徒が見通しをもって学校生活を過ごせるように、環境の整備やルーールの明確化を図るとともに、コミュニケーションスキル向上等に関する指導を行っている。 ○児童生徒の実態に応じ、育成を目指す資質・能力の定着に向け、目標と評価を関係付けて、ICTを積極的に取り入れた授業や給食時間の指導を構想している。 ○育成を目指す資質・能力の定着に向け、積極的にICTを活用した食に関する指導を実施するとともに、蓄積した教育データを学習評価につなげている。 ○所属する組織のセキユリティポリシーを理解し、献立作成や発注業務、諸帳簿整備等に必要に応じてアプリケーションや学校業務支援システム、その他のクラウドサービス等を活用している。
					<ul style="list-style-type: none"> ○食育コーディネーターとしての連携、調整 ○児童生徒理解・指導力 ○集団づくり力 ○課題解決力 ○未来ビジョン育成力
					<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育の理念や動向、特別支援教育に関連する基礎的な用語や、個に応じた指導・支援の必要性を理解している。 ○関係する校内分掌（特別支援教育コーディネーター等）や、関係機関（医療・福祉・労働）のそれぞれの役割を理解している。 ○学びに困難を抱える児童生徒への配慮を理解し、基本的な指導・支援の方法を理解している。 ○将来の社会参加と自立の視点に基づき、発達障がい等の特性による生活上の困難や、問題行動への基本的な支援方法を理解している。 ○児童生徒の活動の姿や思考の流れを踏まえ、ICTの活用場面等を想定しながら、食に関する指導の学習指導案を作成している。 ○学習指導に必要なアプリケーションや情報モラル・セキユリティに関する知識や技能を身に付けている。 ○栄養管理や衛生管理に必要なアプリケーション操作や情報モラル・セキユリティに関する知識や技能を身に付けている。
					<ul style="list-style-type: none"> ○食育コーディネーターとしての連携、調整 ○児童生徒理解・指導力 ○集団づくり力 ○課題解決力 ○未来ビジョン育成力
					<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育の理念や動向、特別支援教育に関連する基礎的な用語や、個に応じた指導・支援の必要性を理解している。 ○関係する校内分掌（特別支援教育コーディネーター等）や、関係機関（医療・福祉・労働）のそれぞれの役割を理解している。 ○学びに困難を抱える児童生徒への配慮を理解し、基本的な指導・支援の方法を理解している。 ○将来の社会参加と自立の視点に基づき、発達障がい等の特性による生活上の困難や、問題行動への基本的な支援方法を理解している。 ○児童生徒の活動の姿や思考の流れを踏まえ、ICTの活用場面等を想定しながら、食に関する指導の学習指導案を作成している。 ○学習指導に必要なアプリケーションや情報モラル・セキユリティに関する知識や技能を身に付けている。 ○栄養管理や衛生管理に必要なアプリケーション操作や情報モラル・セキユリティに関する知識や技能を身に付けている。
					<ul style="list-style-type: none"> ○食育コーディネーターとしての連携、調整 ○児童生徒理解・指導力 ○集団づくり力 ○課題解決力 ○未来ビジョン育成力

ICTの利活用

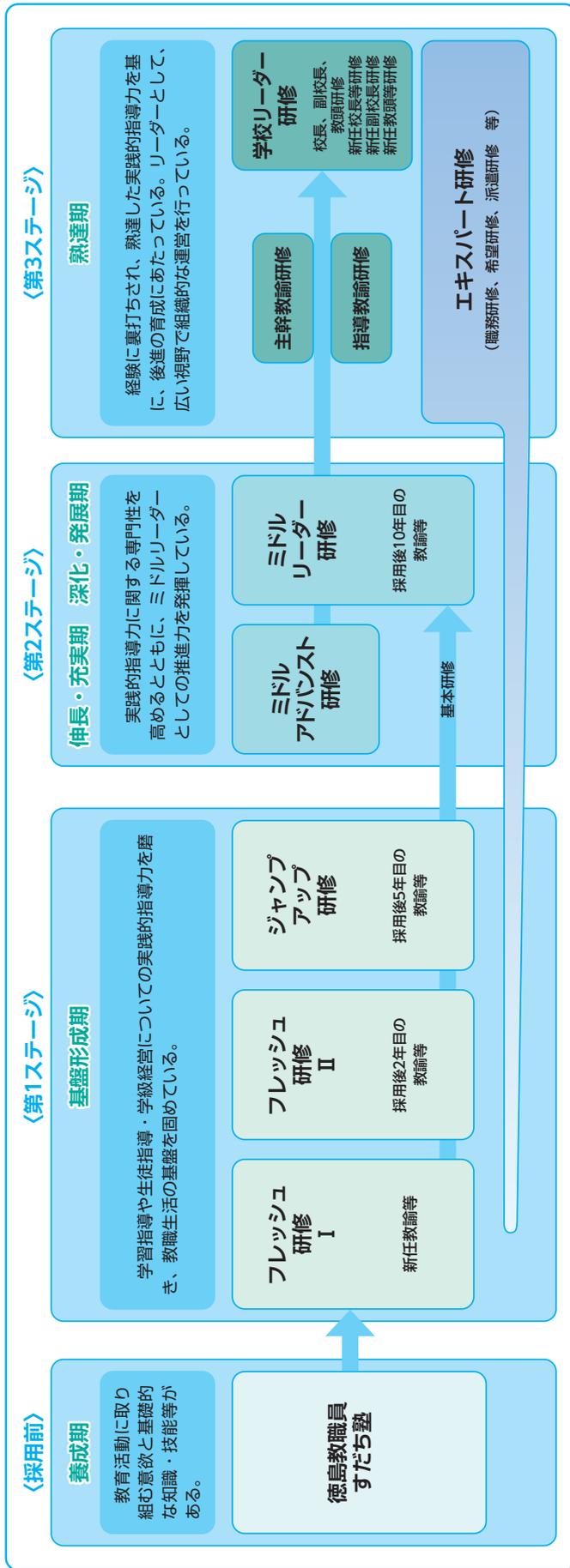
【管理職用】

令和5年度改訂

資質・能力		職 位	教 頭	副校長	校 長
素 養	A	使命感・責任感	○校長を補佐する自覚をもち、校務全般を把握するとともに、それらが円滑に機能するよう、責任感をもって自分の役割を果たしている。	○学校の最高責任者としての覚悟をもち、法令等に基づいて適正な学校経営を行い、よりよい児童生徒の育成に使命感をもって取り組んでいる。	
	B	倫 理 観	○法令を遵守し、鋭い人権感覚のもと、誠実かつ公正に職務を遂行するとともに、教職員に対してもコンプライアンスに関する的確な指導をしている。	○鋭い人権感覚と規範意識に基づき、職務を遂行するとともに、教育公務員としての職責や義務を教職員に示している。	
	C	リーダーシップ・決断力	○組織のリーダーとしての自覚をもち、的確で迅速な判断と指示を行い、校務を遂行している。	○豊かな人間性と経験に裏打ちされた高い識見に基づき、冷静に状況を見極めて最終決断をしている。	
	D	先 見 性・ 識 見	○最新の情報を収集し、学校に対する社会の要請を自覚し、情報を基に適切な判断をしている。	○学校を取り巻く状況を把握し、児童生徒の将来を見通した学校経営ビジョンの形成に生かしている。	
	E	社会性・人間関係構築力	○家庭、地域、学校関係者や関係機関等との関係性を高め、協働的な関係を築いている。	○家庭、地域、学校関係者や関係機関等と広く関わり、信頼関係を築いている。	
学 校 マ ネ ジ メ ン ト 力	A	企 画 経 営 力	○「徳島教育大綱」や「教育振興計画」の理念を理解し、校長の指導のもと、具体目標の立案やその実現に向けた方策を提案している。 ○常に新しいものを取り入れたり創り出したりするチャレンジ精神をもち、教育を取り巻く社会の変化に対応した企画力を備えている。 ○学校経営方針に基づき、学校や地域の実態を踏まえたカリキュラムマネジメントを推進するために、教職員に指導・助言し、学校全体で取り組む体制づくりをしている。 ○学校評価等の結果を分析し、PDCAサイクルに基づいて教育活動の改善を提案・実践している。	○「徳島教育大綱」や「教育振興計画」の趣旨を生かした中・長期的な経営ビジョンを明確にし、時代の潮流を見据えて学校経営方針を策定している。 ○国の動向や県の教育施策を熟知し、新たな教育環境を生み出す企画経営力を備えている。 ○学校経営方針に基づき、具体的目標や重点目標を掲げ、家庭や地域を巻き込んだカリキュラムマネジメントを確立している。 ○学校の教育活動や学校経営の課題を的確に把握するための計画的な評価改善に努め、新たな企画に生かしている。	
	B	組 織 づ くり 力	○組織の全体像を把握するとともに、学校教育目標に沿った体制整備をしている。 ○組織運営に関わる外部・内部環境を把握し、学校の強みを見出している。 ○教員評価を実施し、その結果を基に一人一人のもつ能力を積極的に引き出すとともに、教職員の自己有用感を高め、「チーム学校」を活性化している。	○学校教育目標の実現のために、多面的な視点から組織を統括している。 ○組織全体を俯瞰し、学校の強みを生かした組織づくりを行っている。 ○学校の教育活動が効率よく最大の効果があげられるように、教員評価の結果を生かし、「チーム学校」を牽引している。	
	C	危 機 管 理 力	○災害や想定外の事態の発生に備え、最新の情報を収集し、訓練を工夫・実践するとともに、危機管理マニュアルを絶えず見直し、発生時には迅速に対応している。 ○学校運営上必要な校内人事・施設・事務（財務・文書等）を管理している。 ○学校環境の安全を絶えず点検し、課題について適切に対応している。	○災害や想定外の事態の発生に備え、危機管理体制を確立し、発生時には状況を見通し、的確な指示を出している。 ○学校経営上必要な所属職員の管理・監督を行い、施設・事務（財務・文書等）の管理状況を掌握している。	
	D	学 校 資 源 整 備 ・ 活 用 力	○教育予算を把握し、施設の適切な管理や予算運用をしている。 ○外部との様々な調整の実務担当者として、国・県の動向や地域の実態をいち早く把握し、実情に応じて学校資源を整備・活用している。	○学校資源を把握し、教育予算等を有効活用する中で、組織の持続・成長の方策を打ち出している。 ○学校、地域の人的・物的資源を正確に把握し、地域の状況に応じて、学校資源活用の方針を策定している。	
	E	人 材 育 成 力	○経験を生かし、キャリアステージに応じた教職員の育成のために、客観的データ等に基づいて的確に指導・助言している。 ○人材発掘に努め、常に意図的・計画的に中核教員を育成している。 ○校長の指示のもと、教職員の資質・能力向上のための体制づくりに積極的に関わっている。	○教職員一人一人の資質・能力や実績を適切に把握し、人材活用に生かすとともに、それぞれに応じた受講奨励をしている。 ○それぞれの職務の立場から、教員のキャリアステージに応じた力量形成ができるよう指示をしている。 ○意図的・計画的な人材育成に努め、マネジメント能力に長けた学校リーダーを育成している。	
	F	連 携 ・ 交 渉 力	○家庭、地域や関係機関等と連携し、情報を共有しながら、協働活動やコミュニティ・スクール運営に取り組んでいる。 ○家庭や地域との連携において、教職員を支援している。	○家庭、地域や関係機関等との協働活動やコミュニティ・スクールを積極的に推進し、地域に根ざした学校づくりを行っている。 ○教育委員会や関係機関等と適切に連携し、調整・折衝を行いながら学校の課題解決につなげている。	
	G	職 場 環 境 づ くり 力	○教職員のICT等を活用した長時間労働解消やメンタルヘルスの保持増進に率先して取り組んでいる。 ○教職員間のコミュニケーションを活性化し、相互理解を促進するとともに、課題の解決や合意形成が協働的に行われるようにしている。	○ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、ICT等を積極的に活用した職場環境における課題の解決を図り、効率がよく働きやすい職場づくりをしている。 ○教職員間の関係性に配慮し、互いに信頼し、認め合う風通しのよい職場づくりを行っている。	
	H	特 別 支 援 教 育 推 進 力	○合理的配慮について理解し、インクルーシブ教育システムの充実に取り組んでいる。 ○特別支援教育の研修や校内OJTを推進し、計画的に教職員を育成している。 ○校内支援委員会を組織し、定期的を開催するなど、校内支援体制の構築に取り組んでいる。	○特別支援教育の理念を理解し、学校教育目標や学校評価に、特別支援教育についての目標や方策を位置づけるとともに、評価・改善を行っている。 ○適切な人材配置と、計画的な人材育成を行っている。 ○リーダーシップを発揮しつつ、校内支援体制を確立させ、組織として十分機能するよう教職員を指導している。	

5 とくしま教員育成指標を踏まえた研修体系

キャリアアステージに応じた研修



目的やニーズに応じた研修

- 職務研修**
 職責・職能等に応じた知識・技能等を習得し、職務遂行の能力の向上を図るための研修講座
 ○学力向上、道徳教育、人権教育、生徒指導、保健、安全、防災教育に関する教職員の研修
 ○特別支援教育に関する教職員の研修
 ○食育に関する教職員の研修
 ○事務職員、技師、実習に関わる教職員の研修 等
- 推薦研修**
 市町村教育委員会や学校からの推薦を受けて実施する研修講座
 ○教育課程研究集会
 ○複式学級指導者研修講座
 ○幼稚園等マネジメント研修
 ○学校体育指導者講習会
 ○薬物乱用防止教育研修会
 ○ミドルアドバンス研修 等
- 特別研修**
 喫緊の教育課題の把握と解決を図るために国や県の施策を受けて重点的に進めていく研修講座
 ○英語教育に関する研修
 ○ICT活用に関する研修
 ○防災教育に関する研修
 ○人権教育に関する研修
 ○いじめ防止に関する研修
 ○あわ文化教育に関する研修
 ○県国・外国人児童生徒等に対する日本語指導研修講座 等
- 希望研修**
 自己の教育課題の解決のために、自由に選択して学ぶことができる、様々な教育活動に関わるニーズに応えるための研修講座
 ○特別支援教育に関わる教職員の研修
 ○人権教育に関わる教職員の研修 等
- 大学・研究機関等研修**
 教育活動に関する各分野の専門性を高めるために、県内大学、研究機関等で実施される研修講座
 専門教育大学、徳島大学、徳島文理大学、四国大学、徳島工業短期大学、徳島県立博物館、阿南市科学センター、あすたむらんど徳島、徳島県消費者情報センター、徳島税務署、農業大学校で実施
- 教育職員免許法認定講習**
 特別支援学校の普通免許を取得するための研修講座
- 派遣研修**
 海外、文部科学省、大学、関係諸機関等、学校以外の施設に派遣され、職務上必要な専門知識・技能の習得及び社会の育成員としての視野の拡大を図る研修講座

6 受講のしくみ

各研修講座の受講のしくみについて説明しています。「全国教員研修プラットフォーム：Plant（プラント）」による申込みは、4月13日（月）から可能となります。4月中旬までに開催される研修講座の申込みについては、各研修の担当者から説明があります。Ⅰ～Ⅶ、Ⅸの各研修の概要は16ページの「研修体系図」を参照してください。Ⅷについては30ページを参照してください。

各研修名	受講のしくみ	Plantによる申込み
Ⅰ 基本研修	○受講者に案内が通知されます。受講者がPlantから申し込んでください。諸事情で受講が不可能な場合や該当者で通知がない場合は、管理職が研修担当者まで申し出てください。	○
Ⅱ 職務研修	○受講該当者に案内が通知されます。その後、受講者がPlantから申し込んでください。	○
Ⅲ 推薦研修	○各都市や各校・園ごとに研修講座を受講する人数枠があり、校長会等で通知します。 ○各都市や各校・園で受講者を決定して、各担当が取りまとめて報告してください。その後、受講者がPlantから申し込んでください。	○
	○「ミドルアドバンスト研修」については、小学校・中学校教諭等は市町村教育長、高等学校・特別支援学校教諭等は校長の推薦により受講者が決定されます。決定後、受講者がPlantから申し込んでください。	○
Ⅳ 特別研修	○「外国語授業レベルアップ研修」「小学校外国語専科教員研修会」については、各都市や各校ごとに研修講座を受講する人数枠があるため、校長会等で通知します。各都市や各校で受講者を決定して、各担当が取りまとめて報告してください。その後、受講者がPlantから申し込んでください。	○
	○「帰国・外国人児童生徒等に対する日本語指導研修講座」については、受講者に案内が通知されます。その後、受講者がPlantから申し込んでください。また、日本語教育に関心のある教職員が申し込むことも可能です。	○
	○「地域防災人材育成講座（防災スキルアップ研修）」については、小学校・中学校教諭等は校長を通して市町村教育委員会に、県立学校教諭等は校長に申し出てください。受講決定者に案内が通知されます。その後、受講者がPlantから申し込んでください。	○
	○上記以外の研修講座については、各校・園又は受講者に案内が通知されます。その後、受講者がPlantから申し込んでください。	○
Ⅴ 希望研修	○参加を希望される研修講座については、Plantから申し込んでください。ただし、「教育支援委員会調査員研修講座」については、Plantによる申込みは必要ありません。	○
Ⅵ 教育職員免許法認定講習	○各学校に送付された案内文書に添付された所定の用紙で申し込んでください。Plantによる申込みは必要ありません。	—
Ⅶ 大学・研究機関等研修	○講座名等は、「大学・研究機関等研修予定表」を御覧ください。詳細は、Plantまたは総合教育センターWebサイトの実施要項で御確認いただき、Plantから申し込んでください。	○
Ⅷ 受託研修	○実施希望日の3週間前までに教育DX推進課までお問い合わせください。	—
Ⅸ 派遣研修	○受講者に案内が通知されます。Plantによる申込みは必要ありません。	—

7 各研修講座表の見方

- ・対象校種の「幼」は幼稚園及び幼保連携型認定こども園、「小」は小学校、「中」は中学校・中等教育学校（前期課程）、「高」は高等学校・中等教育学校（後期課程）、「特」は特別支援学校を示しています。
- ・対象職種等の「教諭等」、「教職員」は、それぞれ次の職種を表しています。

	対象となる職種
教諭等	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、保育教諭、実習主任、実習助手、講師、養護助教諭、常勤講師
教職員	校長、園長、副校長、副園長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、保育教諭、実習主任、実習助手、講師、養護助教諭、常勤講師、学校・園事務職員、寄宿舎指導員、期限付寄宿舎指導員、学校栄養職員、学校司書、学校技師等

- ・各研修講座の詳しい内容等の問合せや欠席（遅刻、早退）の連絡、欠席届や課題の提出については、それぞれの研修講座の担当課に御連絡ください。（P25～P30 ②研修種別講座を御覧ください）
- ・備考欄の **M** マークがついている研修講座は、ミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。
- ・大学・研究機関等研修、受託研修の備考欄の「**免外可**」は、免許外教科担当者にも知識・技能の習得のため積極的な受講を勧めている研修講座です。
- ・非常勤講師（県立学校）で受講を希望される方は、管理職に相談してください。

8 キャリアステージに応じ、育成を目指す資質・能力と研修講座のマトリックス

キャリアステージ		採用時	〈第1ステージ〉						〈第2ステージ〉			〈第3ステージ〉				管理職				
			基盤形成期						伸長・充実期	深化・発現期	熟達期				教頭・副校長／校長					
資質・能力		養成期	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座	研修講座
研修講座		すだち塾	徳島教職員 研修 I	フレッシユ (養護教諭) 研修 I	フレッシユ (栄養教諭) 研修 I	フレッシユ 研修 II	フレッシユ 研修 I													
1	素養	A 使命感・倫理観	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		B 識見・学び続ける力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		C 社会性・コミュニケーション力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		D 学校組織マネジメント力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		E 連携・協働力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		F 危機管理能力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	授業力・学習指導	A カリキュラム・マネジメント力(小・中・高・特)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		B 授業構想力(小・中・高・特)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		C 授業実践力(小・中・高・特)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		D 授業省察力・改善力(小・中・高・特)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専門的職務実践力・学習指導	A 保健管理(養)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		B 保健教育(養)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		C 健康相談(養)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		D 保健室経営(養)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		E 保健組織活動(養)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		F 教科等における教育指導(栄)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	担任力・生徒指導	A 児童生徒理解・指導力(小・中・高・養・栄)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		B 集団づくり力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		C 課題解決力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		D 未来ビジョン育成力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	特別な配慮・支援	A 個に応じた指導・支援力(小・中・高・養・栄)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		B チームによる実践(小・中・高・養・栄)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		C 「わかった」「できた」を育む学習支援力(小・中・養・栄)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		D 「わかった」「できた」を育む生活支援力(小・中・養・栄)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		E 多様性に基づく学習支援力(高)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		F 多様性に基づく生活支援力(高)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	G センター的機能の推進力(特)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	H 地域貢献力(特)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
5	とらぎ	A ICTを学習指導に活用する力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		B ICTを効率的な業務の遂行に活用する力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
素養	学校マネジメント力	A 使命感・責任感	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		B 倫理観	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		C リーダーシップ・決断力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		D 先見性・識見	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	素養	A 企画経営力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		B 組織づくり力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		C 危機管理能力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		D 学校資源整備・活用力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
素養	E 人材育成力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	F 連携・交渉力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	G 職場環境づくり力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	H 特別支援教育推進力	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○…………研修講座のねらいとする資質・能力の項目として、重点的に学ぶことができるよう位置付けている。
 △…………選択することにより、学ぶことができるよう位置付けている。
 空欄……○JTと関連して資質・能力の育成を図る。

9 研修講座の紹介

① 「5つの柱」別研修講座

各研修講座のねらいとする資質・能力を、「5つの柱」で分類したものです。一つの研修講座で複数の資質・能力をねらいとしているため、資質・能力別に複数回研修講座が記載されています。

○……研修講座のねらいとする資質・能力の項目として、重点的に学ぶことができるよう位置付けている。

△……選択することにより、学ぶことができるよう位置付けている。

教諭用

1 素 養

A 使命感・倫理観 B 識見・学び続ける力 C 社会性・コミュニケーション力
D 学校組織マネジメント力 E 連携・協働力 F 危機管理能力

A	B	C	D	E	F	研修講座名	I 基本研修 III 推薦研修 V 希望研修	II 職務研修 IV 特別研修
○	○	○	○	○	○	フレッシュ研修Ⅰ	P25	I-1
○	○	○	○	○	○	フレッシュ研修Ⅰ（栄養教諭）	P25	I-2
○	○	○	○	○	○	フレッシュ研修Ⅰ（養護教諭）	P25	I-12
	○	○				フレッシュ研修Ⅱ	P25	I-3
	○					ジャンプアップ研修	P25	I-4
○	○	○	○	○	○	ミドルリーダー研修	P25	I-5
○	○	○	○	○	○	ミドルリーダー研修（栄養教諭）	P25	I-6
○	○	○	○	○	○	ミドルリーダー研修（養護教諭）	P25	I-13
○				○		指導教諭研修（任用1年目）	P25	II-3
○				○		指導教諭研修（任用2年目）	P25	II-3
○	○			○		指導教諭研修（任用3年目以降）	P25	II-4
○						栄養教諭・学校栄養職員研修会	P25	II-5
○	○	○		○	○	新規採用実習助手研修	P25	II-7
○				○		通級による指導担当者研修会（1年目）	P26	II-8
	○			○		通級による指導担当者研修会（2年目）	P26	II-8
				○		通級による指導担当者研修会（3年目以上）	P26	II-8
○	○			○		特別支援教育巡回相談員研修会	P26	II-9
○						特別支援学級担任者研修会（新担任者）	P26	II-10
				○		特別支援学級担任者研修会（弱視学級、難聴学級、肢体不自由学級、病弱・身体虚弱学級、言語障がい学級）	P26	II-12
	○					特別支援学級担任者研修会（2年目）（知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級）	P26	II-13
○	○	○		○	○	新規採用特別支援学校寄宿舎指導員研修会	P26	II-15
○					○	特別支援学校寄宿舎指導員研修会	P26	II-16
○		○				教育相談コーディネーター研修会	P27	II-18
○					○	県立学校ネットワーク担当者研修会	P27	II-29
			○			学力向上推進員研修会（小・中）	P27	II-22
			○			学力向上推進員研修会（特）	P27	II-22
			○			公立高等学校等及び特別支援学校道徳教育推進教師研修会	P27	II-28
○		○				人権教育主事研修会	P27	II-31
					○	熱中症講習会	P27	II-35
					○	スポーツ施設等安全管理講習会	P27	II-36
					○	学校防災研修会	P27	II-37
			○			養護教諭・保健主事研修会	P27	II-38
					○	学校保健・安全研修会	P27	II-39
				○		学校食育推進研修会及び学校食育リーダー研修会	P27	II-40
					○	学校安全教室並びに学校安全教育指導者研修会	P27	II-41
					○	学校防災BCP研修	P27	II-43
○	○	○	○	○	○	ミドルアドバンス研修	P28	III-1
○						複式学級指導者研修講座	P28	III-3
					○	水泳指導者講習会	P28	III-10
					○	薬物乱用防止教育研修会	P28	III-12
					○	徳島県学校給食衛生管理推進研修会	P28	IV-3
	○		○			徳島県GIGAスクール構想推進者研修講座	P28	IV-6
					○	情報モラル教育研修会	P28	IV-7
	○			○		あわ文化教育研修	P28	IV-4
		○	○			帰国・外国人児童生徒等に対する日本語指導研修講座	P28	IV-5
		○	○			【教職8年目の全教員対象】“あわ”じんけん講座（指導力充実講座）	P29	IV-10
○				○		チーム学校いじめ防止スキルアップ研修（BPプロジェクト徳島大会）	P29	IV-11
					○	地域防災人材育成講座（防災教育スキルアップ研修）	P29	IV-12
○	○					教育支援委員会調査員研修講座	P29	V-4
				○		徳島県幼稚園等教育課程研究集会（小学校 希望研修）	P29	V-5
		○				【希望者対象】“あわ”じんけん講座	P30	V-6

2 授業力・学習指導

A カリキュラム・マネジメント力 (小・中・高・特) B 授業構想力 (小・中・高・特)
 C 授業実践力 (小・中・高・特) D 授業省察力・改善力 (小・中・高・特)

A	B	C	D	研修講座名	I 基本研修 III 推薦研修 V 希望研修	II 職務研修 IV 特別研修
○	○	○	○	フレッシュ研修 I	P25	I-1
	○	○	○	フレッシュ研修 II	P25	I-3
		○	○	ジャンプアップ研修	P25	I-4
	○	○	○	ミドルリーダー研修	P25	I-5
○	○	○	○	指導教諭研修 (任用1年目)	P25	II-3
○	○	○	○	指導教諭研修 (任用2年目)	P25	II-3
○				指導教諭研修 (任用3年目以降)	P25	II-4
		○		通級による指導担当者研修会 (1年目)	P26	II-8
		○		通級による指導担当者研修会 (2年目)	P26	II-8
		○		通級による指導担当者研修会 (3年目)	P26	II-8
	○			特別支援教育巡回相談員研修会	P26	II-9
	○	○		特別支援学級担任者研修会 (新担任者)	P26	II-10
	○			特別支援教育コーディネーター研修会 (3年目以上)	P26	II-11
	○			特別支援学級担任者研修会 (弱視学級、難聴学級、肢体不自由学級、病弱・身体虚弱学級、言語障がい学級)	P26	II-12
	○			特別支援学級担任者研修会 (2年目) (知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級)	P26	II-13
	○	○		訪問教育担当教員研修会	P26	II-17
○	○	○	○	学力向上推進員研修会 (小・中)	P27	II-22
○	○	○	○	学力向上推進員研修会 (高)	P27	II-22
○	○	○	○	学力向上推進員研修会 (特)	P27	II-22
	○	○	○	小学校国語科・算数科授業づくり研修会	P27	II-23
	○	○	○	中学校国語科授業づくり研修会	P27	II-24
	○	○	○	中学校数学科授業づくり研修会	P27	II-25
	○	○	○	中学校英語科授業づくり研修会	P27	II-26
○	○	○		道徳教育推進研修会 (小・特 (小学部))	P27	II-27
○	○	○		道徳教育推進研修会 (中・特 (中学部))	P27	II-27
○	○	○		公立高等学校等及び特別支援学校道徳教育推進教師研修会	P27	II-28
		○		人権教育主事研修会	P27	II-31
	○	○		小学校体育科研修会	P27	II-42
○	○	○	○	徳島県特別支援学校教育課程研究集会	P28	III-2
	○	○		複式学級指導者研修講座	P28	III-3
○	○	○	○	徳島県小学校教育課程研究集会	P28	III-5
○	○	○	○	徳島県中学校教育課程研究集会	P28	III-6
○	○	○	○	徳島県高等学校教育課程研究集会	P28	III-9
	○	○		水泳指導者講習会	P28	III-10
	○	○		学校体育指導者講習会 (体育・保健体育指導力向上研修伝達講習会)	P28	III-11
	○	○		外国語授業レベルアップ研修	P28	IV-1
	○	○		小学校外国語専科教員研修会	P28	IV-2
○	○	○		徳島県GIGAスクール構想推進者研修講座	P28	IV-6
○				情報モラル教育研修会	P28	IV-7
	○	○	○	教科情報スキルアップ研修	P28	IV-8
		○		【教職8年目全教員対象】“あわ”じんけん講座 (指導力充実講座)	P29	IV-10
	○			第1回特別支援教育アドバンスセミナー「訪問教育の現状と障がい重い子どもの授業づくり」(特)	P29	V-1
	○			第3回特別支援教育アドバンスセミナー「LD・学習困難のある子どもへの学習支援」(特)	P29	V-3
○				徳島県幼稚園等教育課程研究集会 (小学校 希望研修)	P29	V-5
	○	○		【希望者対象】“あわ”じんけん講座	P30	V-6

専門的職務実践力・学習指導 (養護教諭)

A 保健管理 B 保健教育 C 健康相談 D 保健室経営
 E 保健組織活動

A	B	C	D	E	研修講座名	I 基本研修 III 推薦研修 V 希望研修	II 職務研修 IV 特別研修
○				○	フレッシュ研修 I (養護教諭)	P25	I-12
	○	○	○		フレッシュ研修 II (養護教諭)	P25	I-3
	○				ジャンプアップ研修 (養護教諭)	P25	I-4
	○	○	○	○	ミドルリーダー研修 (養護教諭)	P25	I-13
○	○				養護教諭・保健主事研修会	P27	II-38
○	○				学校保健・安全研修会	P27	II-39
○	○				徳島県公立小中学校「学校業務支援システム」研修講座	P28	IV-9

専門的職務実践力・学習指導（栄養教諭）

F 教科等における教育指導 G 個別的な相談指導 H 学校給食の管理
I 食に関する指導と学校給食の管理の一体的な展開 J 食育コーディネーターとしての連携・調整

F	G	H	I	J	研修講座名	I 基本研修 III 推薦研修 V 希望研修	II 職務研修 IV 特別研修
○	○	○	○	○	フレッシュ研修 I（栄養教諭）	P25	I-2
○		○	○		フレッシュ研修 II（栄養教諭）	P25	I-3
○					ジャンプアップ研修（栄養教諭）	P25	I-4
○	○	○	○	○	ミドルリーダー研修（栄養教諭）	P25	I-6
		○	○		栄養教諭・学校栄養職員研修会	P25	II-5
			○		食育コーディネーター研修会	P25	II-6
		○			徳島県学校給食衛生管理推進研修会	P28	IV-3

3 担任力・生徒指導

A 児童生徒理解・指導力（小・中・高・養・栄） 幼児児童生徒理解・指導力（特） B 集団づくり力
C 課題解決力 D 未来ビジョン育成力 E 目標の明確化・実践把握力（特） F チームによる組織力（特）

A	B	C	D	E	F	研修講座名	I 基本研修 III 推薦研修 V 希望研修	II 職務研修 IV 特別研修
○	○	○	○	○	○	フレッシュ研修 I	P25	I-1
○	○	○	○			フレッシュ研修 I（栄養教諭）	P25	I-2
○	○	○	○			フレッシュ研修 I（養護教諭）	P25	I-12
○			○	○		フレッシュ研修 II	P25	I-3
○	△	○	△	○		ミドルリーダー研修	P25	I-5
○	△	○	△	○		ミドルリーダー研修（栄養教諭）	P25	I-6
○	△	○	△	○		ミドルリーダー研修（養護教諭）	P25	I-13
		○				指導教諭研修（任用1年目）	P25	II-3
		○				指導教諭研修（任用2年目）	P25	II-3
○						食育コーディネーター研修会	P25	II-6
○		○				通級による指導担当者研修会（1年目）	P26	II-8
		○				通級による指導担当者研修会（2年目）	P26	II-8
		○				通級による指導担当者研修会（3年目以上）	P26	II-8
				○		特別支援教育巡回相談員研修会	P26	II-9
○		○				特別支援学級担任者研修会（新担任者）	P26	II-10
○		○				特別支援教育コーディネーター研修会（1年目）	P26	II-11
○		○				特別支援教育コーディネーター研修会（2年目）	P26	II-11
				○		特別支援教育コーディネーター研修会（3年目以上）	P26	II-11
○						特別支援学級担任者研修会（弱視学級、難聴学級、肢体不自由学級、病弱・身体虚弱学級、言語障がい学級）	P26	II-12
○		○				特別支援学級担任者研修会（2年目）（知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級）	P26	II-13
○						特別支援教育地域別事例検討研修会（知情3年目以上）	P26	II-14
		○				新規採用特別支援学校寄宿舎指導員研修会	P26	II-15
○						特別支援学校寄宿舎指導員研修会	P26	II-16
○			○		○	訪問教育担当教員研修会	P26	II-17
○		○				教育相談コーディネーター研修会	P27	II-18
○		○				小学校生徒指導主任研修会	P27	II-32
○		○				中学校生徒指導主事研修会	P27	II-33
		○				公立高等学校及び特別支援学校生徒指導主事研修会	P27	II-34
		○				徳島県学校給食衛生管理推進研修会	P28	IV-3
○		○				帰国・外国人児童生徒等に対する日本語指導研修講座	P28	IV-5
○		○				チーム学校いじめ防止スキルアップ研修（BPプロジェクト徳島大会）	P29	IV-11
				○		第2回特別支援教育アドバンスセミナー「自立活動の授業づくり」	P29	V-2
○						教育支援委員会調査員研修講座	P29	V-4

4 特別な配慮・支援 特別支援の充実

A 個に応じた指導・支援力（小・中・高・養・栄） B チームによる実践力（小・中・高・養・栄） C 「わかった」「できた」を育む学習支援力（小・中・高・養・栄）
D 「わかった」「できた」を育む生活支援力（小・中・高・養・栄） E 多様性に基づく学習支援力（高） F 多様性に基づく生活支援力（高）
G センターの機能の推進力（特） H 地域貢献力（特）

A	B	C	D	E	F	G	H	研修講座名	I 基本研修 III 推薦研修 V 希望研修	II 職務研修 IV 特別研修
○	○	○	○	○	○	○	○	フレッシュ研修 I	P25	I-1
○	○	○	○					フレッシュ研修 I（栄養教諭）	P25	I-2
○	○	○	○					フレッシュ研修 I（養護教諭）	P25	I-12
○						○		フレッシュ研修 II	P25	I-3
○		○		○				ミドルリーダー研修	P25	I-5
○	○	○	○					指導教諭研修（任用1年目）	P25	II-3
○	○	○	○					指導教諭研修（任用2年目）	P25	II-3
○	○							通級による指導担当者研修会（1年目）	P26	II-8
○	○							通級による指導担当者研修会（2年目）	P26	II-8
○	○							通級による指導担当者研修会（3年目以上）	P26	II-8
○		○				○		特別支援教育巡回相談員研修会	P26	II-9
○	○	○						特別支援学級担任者研修会（新担任者）	P26	II-10
○								特別支援教育コーディネーター研修会（1年目）	P26	II-11

A	B	C	D	E	F	G	H	研修講座名	I 基本研修 III 推薦研修 V 希望研修	II 職務研修 IV 特別研修
	○							特別支援教育コーディネーター研修会（2年目）	P26	II-11
○		○		○				特別支援教育コーディネーター研修会（3年目以上）	P26	II-11
○		○						特別支援学級担任者研修会（弱視学級、難聴学級、肢体不自由学級、病弱・身体虚弱学級、言語障がい学級）	P26	II-12
○		○						特別支援学級担任者研修会（2年目）（知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級）	P26	II-13
○		○						特別支援教育地域別事例検討研修会（知情3年目以上）	P26	II-14
○	○				○			教育相談コーディネーター研修会	P27	II-18
		○		○				第1回特別支援教育アドバンスセミナー「訪問教育の現状と障がい重い子どもの授業づくり」	P29	V-1
○								第2回特別支援教育アドバンスセミナー「自立活動の授業づくり」	P29	V-2
		○		○				第3回特別支援教育アドバンスセミナー「LD・学習困難のある子どもへの学習支援」	P29	V-3
○								教育支援委員会調査員研修講座	P29	V-4

5 ICTの活用 A ICTを学習指導に活用する力 B ICTを効率的な業務の遂行に活用する力

A	B	研修講座名	I 基本研修 III 推薦研修 V 希望研修	II 職務研修 IV 特別研修
○	○	フレッシュ研修 I	P25	I-1
○	○	フレッシュ研修 I（栄養教諭）	P25	I-2
○	○	フレッシュ研修 I（養護教諭）	P25	I-12
○		フレッシュ研修 II	P25	I-3
○		ジャンプアップ研修	P25	I-4
○		ミドルリーダー研修	P25	I-5
○	○	指導教諭研修（任用1年目）	P25	II-3
○	○	指導教諭研修（任用2年目）	P25	II-3
○		通級による指導担当者研修会（1年目）	P26	II-8
○		通級による指導担当者研修会（2年目）	P26	II-8
○		通級による指導担当者研修会（3年目以上）	P26	II-8
	○	県立学校ネットワーク担当者研修会	P27	II-29
○	○	徳島県GIGAスクール構想推進者研修講座	P28	IV-6
○		情報モラル教育研修会	P28	IV-7
○	○	徳島県公立小中学校「学校業務支援システム」研修講座	P28	IV-9

管理職用

素 養 A 使命感・責任感 B 倫理観 C リーダーシップ・決断力 D 先見性・識見 E 社会性・人間関係構築力

A	B	C	D	E	研修講座名	I 基本研修 III 推薦研修 V 希望研修	II 職務研修 IV 特別研修
○		○			学校リーダー研修（新任教頭等）任用1年目	P25	II-1
○					学校リーダー研修（新任副校長）	P25	II-1
○		○			学校リーダー研修（新任校長等）	P25	II-1
△	△	△	△	△	学校リーダー研修（校長・副校長・教頭）小・中・高・特	P25	II-1
○	○	○	○	○	主幹教諭研修（令和2年度より主幹教諭として任用された者）1年目	P25	II-2
○	○	○	○	○	主幹教諭研修（令和2年度より主幹教諭として任用された者）2年目	P25	II-2
			○	○	帰国・外国人児童生徒等に対する日本語指導研修講座	P28	IV-5

学校マネジメント力 A 企画経営力 B 組織づくり力 C 危機管理能力 D 学校資源整備・活用力 E 人材育成力 F 連携・交渉力 G 職場環境づくり力 H 特別支援教育推進力

A	B	C	D	E	F	G	H	研修講座名	I 基本研修 III 推薦研修 V 希望研修	II 職務研修 IV 特別研修
○	○	○	○	○	○	○	○	主幹教諭研修（令和2年度より主幹教諭として任用された者）1年目	P25	II-2
○	○	○	○	○	○	○	○	主幹教諭研修（令和2年度より主幹教諭として任用された者）2年目	P25	II-2
				○				指導教諭研修（任用2年目）	P25	II-3
				○				指導教諭研修（任用3年目以降）	P25	II-4
○	○			○	○	○	○	学校リーダー研修（新任教頭等）任用1年目	P25	II-1
		○						学校リーダー研修（新任教頭等）任用2年目	P25	II-1
○	○							学校リーダー研修（新任校長等）	P25	II-1
△	△	△	△	△	△	△	△	学校リーダー研修（校長・副校長・教頭）小・中・高・特	P25	II-1
		○						学校防災研修会	P27	II-37
		○						学校安全教室並びに学校安全教育指導者研修会	P27	II-41
		○						学校防災BCP研修	P27	II-43
○	○	○	○	○	○	○	○	徳島県小学校教育課程研究集会	P28	III-5
○	○	○	○	○	○	○	○	徳島県中学校教育課程研究集会	P28	III-6
					○			帰国・外国人児童生徒等に対する日本語指導研修講座	P28	IV-5
		○						徳島県GIGAスクール構想推進者研修講座	P28	IV-6
		○						徳島県公立小中学校「学校業務支援システム」研修講座	P28	IV-9
		○						地域防災人材育成講座（防災教育スキルアップ研修）	P29	IV-12

幼稚園等教諭用

1 素 養

A 使命感・倫理観 B 識見・学び続ける力 C 社会性・コミュニケーション力
D 学校組織マネジメント力 E 連携・協働力 F 危機管理能力

A	B	C	D	E	F	研修講座名	I 基本研修 II 職務研修 III 推薦研修 IV 特別研修 V 希望研修
<input type="radio"/>	フレッシュ研修Ⅰ（幼稚園等新規採用教諭研修Ⅰ）	P25 I-9					
<input type="radio"/>	フレッシュ研修Ⅰ（幼稚園等新規採用教諭研修Ⅱ）	P25 I-10					
<input type="radio"/>	ミドルリーダー研修（幼稚園教諭・保育教諭）	P25 I-11					
<input type="radio"/>	徳島県幼稚園等教育課程研究集会	P28 III-4					
<input type="radio"/>	幼稚園等マネジメント研修	P28 III-8					

2 保育力

A カリキュラム・マネジメント力 B 保育構想力 C 保育実践力 D 保育省察力・改善力

A	B	C	D	研修講座名	I 基本研修 II 職務研修 III 推薦研修 IV 特別研修 V 希望研修
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	フレッシュ研修Ⅰ（幼稚園等新規採用教諭研修Ⅰ）	P25 I-9
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	フレッシュ研修Ⅰ（幼稚園等新規採用教諭研修Ⅱ）	P25 I-10
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ミドルリーダー研修（幼稚園教諭・保育教諭）	P25 I-11
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	学力向上推進員研修会（幼・認こ・特（幼稚部））	P27 II-22
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	徳島県幼稚園等教育課程研究集会	P28 III-4
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	保育技術研修会	P28 III-7

3 担任力・援助力

A 幼児理解・指導力 B 集団づくり力 C 課題解決力 D 未来ビジョン育成力

A	B	C	D	研修講座名	I 基本研修 II 職務研修 III 推薦研修 IV 特別研修 V 希望研修
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	フレッシュ研修Ⅰ（幼稚園等新規採用教諭研修Ⅰ）	P25 I-9
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	フレッシュ研修Ⅰ（幼稚園等新規採用教諭研修Ⅱ）	P25 I-10
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	保育技術研修会	P28 III-7

4 特別な配慮・支援

A 個に応じた指導・支援力 B チームによる実践力
C 「やってみたい」「やってよかった」を育む学習支援力

A	B	C	研修講座名	I 基本研修 II 職務研修 III 推薦研修 IV 特別研修 V 希望研修
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	フレッシュ研修Ⅰ（幼稚園等新規採用教諭研修Ⅰ）	P25 I-9
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	フレッシュ研修Ⅰ（幼稚園等新規採用教諭研修Ⅱ）	P25 I-10
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ミドルリーダー研修（幼稚園教諭・保育教諭）	P25 I-11

5 ICTの利活用

A ICTを学習指導に利活用する力

A	研修講座名	I 基本研修 II 職務研修 III 推薦研修 IV 特別研修 V 希望研修
<input type="radio"/>	フレッシュ研修Ⅰ（幼稚園等新規採用教諭研修Ⅱ）	P25 I-10

管理職（園長）用

素 養

A 使命感・責任感 B 倫理観 C リーダーシップ・決断力 D 先見性・識見 E 社会性・人間関係構築力

A	B	C	D	E	研修講座名	I 基本研修 II 職務研修 III 推薦研修 IV 特別研修 V 希望研修
<input type="radio"/>	幼稚園長等運営管理研修会	P27 II-21				
<input type="radio"/>	幼稚園等マネジメント研修	P28 III-8				

組織マネジメント力

A 企画経営力 B 組織づくり力 C 危機管理能力 D 学校資源整備・活用力
E 人材育成力 F 連携・交渉力 G 職場環境づくり力 H 特別支援教育推進力

A	B	C	D	E	F	G	H	研修講座名	I 基本研修 II 職務研修 III 推薦研修 IV 特別研修 V 希望研修
<input type="radio"/>	幼稚園長等運営管理研修会	P27 II-21							
<input type="radio"/>	幼稚園等マネジメント研修	P28 III-8							

② 研修種別講座

連続性・発展性のある「キャリアステージに応じた研修」と、学習指導要領や喫緊の課題等に対応するための「目的やニーズに応じた研修」の2つを柱に、主体的に学び続け自己を高める教職員を支えるⅠ～Ⅷの多様な研修講座を開設します。

Ⅰ 基本研修 「日数」は校外における研修の「日数」です。研修期日は文書提出の期間を含みます。

※【とくしま教員育成指標における資質・能力】については、19ページの「8 キャリアステージに応じ、育成を目指す資質・能力と研修講座のマトリックス」を参照してください。

NO.	研修講座名	対象校種	対象職種等	【とくしま教員育成指標における資質・能力】	研修期日	日数	備考	担当課
1	フレッシュ研修Ⅰ	小・中・高・特	新任教諭	※	令和8年4月～令和9年2月	教諭12 ※医ケア7	※医ケア：特別支援学校教諭 (医療的ケア(自立活動)担当)	教職員研修課
2	フレッシュ研修Ⅰ (栄養教諭)	小・中・特	新任栄養教諭		令和8年4月～令和9年2月	10		教職員研修課
3	フレッシュ研修Ⅱ	小・中・高・特	採用後2年目の教諭・ 養護教諭・栄養教諭		令和8年5月～令和9年2月	教諭5.5 養、栄3.5 ※医ケア3.5	※医ケア：特別支援学校教諭 (医療的ケア(自立活動)担当)	教職員研修課
4	ジャンプアップ研修	小・中・高・特	採用後5年目の教諭・ 養護教諭・栄養教諭		令和8年4月～令和9年1月	1		教職員研修課
5	ミドルリーダー研修	小・中・高・特	採用後10年目の 教諭		令和8年4月～令和9年2月	4.5		教職員研修課
6	ミドルリーダー研修 (栄養教諭)	小・中・特	採用後10年目の 栄養教諭		令和8年4月～令和9年2月	4.5		教職員研修課
7	公立小・中学校 新任事務職員研修	小・中	新任学校事務 職員		令和8年4月～令和9年2月	7		企画総務課
8	公立小・中学校 中堅事務職員研修	小・中	採用後10年目の 学校事務職員		令和8年10月23日(金)	1		企画総務課
9	フレッシュ研修Ⅰ (幼稚園等新規採用教諭研修Ⅰ)	幼・認可・特 (幼稚園)	新任教諭・新任 保育教諭		令和8年4月～令和9年1月	8		義務教育課
10	フレッシュ研修Ⅰ (幼稚園等新規採用教諭研修Ⅱ)	幼・認可・特 (幼稚園)	新任教諭・新任 保育教諭		令和8年4月～令和8年11月	2.5		義務教育課
11	ミドルリーダー研修 (幼稚園教諭・保育教諭)	幼・認可	採用後10年目の 教諭・保育教諭		令和8年4月～令和8年12月	4.5		義務教育課
12	フレッシュ研修Ⅰ (養護教諭)	小・中・高・特	新任養護教諭		令和8年4月～令和9年2月	10		体育健康安全課
13	ミドルリーダー研修 (養護教諭)	小・中・高・特	採用後10年目の 養護教諭		令和8年4月～令和9年2月	4.5		体育健康安全課

Ⅱ 職務研修

※【とくしま教員育成指標における資質・能力】については、19ページの「8 キャリアステージに応じ、育成を目指す資質・能力と研修講座のマトリックス」を参照してください。

NO.	研修講座名	対象校種	対象職種等	【とくしま教員育成指標における資質・能力】	研修期日	日数	備考	担当課
1	学校リーダー研修	小・中・高・特	校長・副校長・ 教頭	※	令和8年6月12日(金)、6月 19日(金)、6月23日(火)、 7月7日(火)、7月14日 (火)、9月9日(水)、9月16 日(水)	0.5	選抜制。6月12日(金)6月 19日(金)6月23日(火)9月9日 (水)はオンライン研修。7月 7日(火)は公立小・中学校事 務グループリーダー・共同学 校事務室長研修と合同開催	教職員研修課
		小・中・高・特	新任校長等		令和8年4月22日(水)	1		
		小・中・高・特	新任副校長		令和8年4月27日(月)～5月29日(金)	0.5	オンデマンド研修	
		小・中・高・特	新任教頭等 (任用1年目)		令和8年4月27日(月)～6月26日(金) 令和8年5月29日(金)、11月30日(月)	2	4月27日～6月26日はオンデ マンド研修。5月29日、11月30 日の会場は総合教育センター	
2	主幹教諭研修 (令和2年度より主幹教 諭として任用された者)	小・中・高・特	主幹教諭 (任用1年目)	※	令和8年4月24日(金)、5月 18日(月)、7月8日(水)、9 月28日(月)、10月20日 (火)、11月18日(水)、12 月18日(金)	7	会場は鳴門教育大学セ ンター	教職員研修課
		小・中・高・特	主幹教諭 (任用2年目)		令和8年5月8日(金)、6月 11日(木)、7月13日(月)、 8～10月、11月27日(金)、 12月24日(木)	6	会場は鳴門教育大学セ ンター	
3	指導教諭研修 (令和7年度より指導教 諭として任用された者)	小・中・高・特	指導教諭 (任用1年目)	※	令和8年4月14日(火)、8 月3日(月)、12月4日(金)	2.5	会場は鳴門教育大学セ ンター 任用1年目の第2回研修 と任用2年目の第1回研 修、任用1年目の第3回研 修と任用2年目の第2回 研修を同時開催とする。	教職員研修課
		小・中・高・特	指導教諭 (任用2年目)		令和8年8月3日(月)、12 月4日(金)	2		
4	指導教諭研修	小・中・高・特	指導教諭 (任用3年目以降)	※	令和8年5月25日(月)	0.5	主幹教諭研修(任用2年 目以降)と合同開催 会場は総合教育センター	教職員研修課
5	栄養教諭・学校栄養 職員研修会	小・中・特	栄養教諭・学 校栄養職員	素養(A) 専門(H・I)	令和8年4月27日(月)	0.5		教職員研修課
6	食育コーディネーター 研修会	小・中	栄養教諭	専門(J) 担任力(A)	令和8年10月7日(水)	0.5		教職員研修課
7	新規採用実習助手研修	高・特	新任実習助手	素養(A・B・C・E・F)	令和8年4月～令和9年1月	2.5		教職員研修課

NO.	研修講座名	対象校種	対象職種等	【とくしま教員育成指標における資質・能力】	研修期日	日数	備考	担当課
8	通級による指導担当者研修会	小・中	通級による指導担当者1年目	素養(A・E) 特支(A・B) 担能力(A・C) 授業力(C) ICT(A)	令和8年4月17日(金)、5月28日(木)、7月16日(木)	2.5	4月17日(1日)、5月28日(1日)は集合研修 7月16日(0.5日)はオンライン研修	特別支援・相談課
			通級による指導担当者2年目	素養(B・E) 特支(A・B) 担能力(C) 授業力(C) ICT(A)	令和8年5月28日(木)、6月18日(木)、7月16日(木)	2	5月28日(1日)、6月18日(0.5日)は集合研修 7月16日(0.5日)はオンライン研修	
			通級による指導担当者3年目以上	素養(E) 特支(A・B) 担能力(C) 授業力(C) ICT(A)	令和8年5月28日(木)、7月16日(木)	1.5	5月28日(1日)は集合研修 7月16日(0.5日)はオンライン研修	
9	特別支援教育巡回相談員研修会	小・中・特	特別支援教育巡回相談員	(小・中学校教諭) 素養(A・B・E) 特支(A・C) (特別支援学校教諭) 素養(A・B・E) 授業力(B) 担能力(E) 特支(G)	第1回 令和8年4月15日(水) 第2回 令和8年7月22日(水)、23日(木)、7月31日(金)のうち1日を選択 第3回 令和8年9月18日(金) 第4回 令和9年1月5日(火)	2 (5年目以上1.5)	第1回、第3回、第4回(各回0.5日)は集合研修 第2回(0.5日)はオンライン研修で3日のうち1日を選択 第3回(0.5日)は、担当1~4年目対象で集合研修	特別支援・相談課
10	特別支援学級担任者研修会(新担任者)	小・中	特別支援学級新担任者	素養(A) 特支(A・B・C) 担能力(A・C) 授業力(B・C)	第1回 令和8年4月~5月 第2回 令和8年5月11日(月) 令和8年5月18日(月) 令和8年5月21日(木) 第3回 令和8年5月~10月 障がい種別 第4回 令和8年7月22日(水) 7月23日(木)7月31日(金)のうち1日を選択	3.5	第1回(1日)はオンデマンド研修 第2回(1日)は集合研修 第3回(1日)は障がい種別で開催 第4回(0.5日)はオンライン研修で3日のうち1日を選択	特別支援・相談課
11	特別支援教育コーディネーター研修会	幼・小・中・高・特	特別支援教育コーディネーター1年目	(小・中・高等学校教諭) 担能力(A・C) /特支(A) (特別支援学校教諭) 担能力(A)	第1回 令和8年5月25日(月) 第2回 令和8年9月10日(木)、9月17日(木)のうち1日を選択	1	第1回(0.5日)はオンライン研修 第2回(0.5日)は集合研修で2日のうち1日を選択	特別支援・相談課
			特別支援教育コーディネーター2年目	(小・中・高等学校教諭) 担能力(A・C) /特支(B) (特別支援学校教諭) 担能力(C)	第1回 令和8年6月10日(水) 第2回 令和8年11月18日(水)、11月25日(水)のうち1日を選択	1	第1回(0.5日)はオンライン研修 第2回(0.5日)は集合研修で2日のうち1日を選択	
			特別支援教育コーディネーター3年目以上	【講座1】(小・中学校教諭) 特支(C) (高等学校教諭) 特支(E) (特別支援学校教諭) 授業力(B) 【講座2】(小・中・高等学校教諭) 特支(A) (特別支援学校教諭) 担能力(E) 【講座3】(小・中学校教諭) 特支(C) (高等学校教諭) 特支(E) (特別支援学校教諭) 授業力(B)	令和8年7月22日(水)、7月23日(木)、7月31日(金)のうち1日を選択	0.5	オンライン研修で3日のうち1日を選択	
12	特別支援学級担任者研修会(弱視学級、難聴学級、肢体不自由学級、病弱・身体虚弱学級、言語障がい学級)	小・中	弱視学級担任者	素養(E) 特支(A・C) 担能力(A) 授業力(B)	第1回 令和8年4月~5月上旬 第2回 令和8年5月13日(水) 第3回 令和8年7月22日(水)、7月23日(木)、7月31日(金)のうち1日を選択	2 (3年目以上0.5)	第1回(0.5日)はオンデマンド研修 第2回(1日)は障がい種別ごとに開催 第3回(0.5日)はオンライン研修	特別支援・相談課
			難聴学級担任者	素養(E) 特支(A・C) 担能力(A) 授業力(B)	第1回 令和8年4月~5月上旬 第2回 令和8年6月3日(水) 第3回 令和8年7月22日(水)、7月23日(木)、7月31日(金)のうち1日を選択	2 (3年目以上0.5)	第1回(0.5日)はオンデマンド研修 第2回(1日)は障がい種別ごとに開催 第3回(0.5日)はオンライン研修	
			肢体不自由学級担任者	素養(E) 特支(A・C) 担能力(A) 授業力(B)	第1回 令和8年4月~5月上旬 第2回 令和8年6月24日(水) 第3回 令和8年7月22日(水)、7月23日(木)、7月31日(金)のうち1日を選択	2 (3年目以上0.5)	第1回(0.5日)はオンデマンド研修 第2回(1日)は障がい種別ごとに開催 第3回(0.5日)はオンライン研修	
			病弱・身体虚弱学級担任者	素養(E) 特支(A・C) 担能力(A) 授業力(B)	第1回 令和8年4月~5月上旬 第2回 令和8年6月29日(月)、30日(火)のうち1日を選択 令和8年7月22日(水)、7月23日(木)、7月31日(金)のうち1日を選択	2 (3年目以上0.5)	第1回(0.5日)はオンデマンド研修 第2回(1日)は障がい種別ごとに開催 第3回(0.5日)はオンライン研修	
			言語障がい学級担任者	素養(E) 特支(A・C) 担能力(A) 授業力(B)	第1回 令和8年4月~5月上旬 第2回 令和8年5月28日(木) 第3回 令和8年7月22日(水)、7月23日(木)、7月31日(金)のうち1日を選択	2 (3年目以上0.5)	第1回(0.5日)はオンデマンド研修 第2回(1日)は障がい種別ごとに開催 第3回(0.5日)はオンライン研修	
13	特別支援学級担任者研修会(2年目)(知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級)	小・中	経験2年目で知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級担任者	素養(B) 授業力(B) 担能力(A・C) 特支(A・C)	第1回 令和8年6月8日(月) 第2回 令和8年7月22日(水)、23日(木)、31日(金)のうち1日を選択 第3回 令和8年9月4日(金) 小学校 令和8年9月25日(金) 中学校 第4回 令和8年10月7日(水) 小学校 令和8年10月21日(水) 中学校	2	第1回・第2回(各回0.5日)はオンライン研修 第3回・第4回(各回0.5日)は校種別に集合研修	特別支援・相談課
14	特別支援教育地域別事例検討研修会(知情3年目以上)	小・中	経験3年目以上で知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級担任者	担能力(A) 特支(A・C)	令和8年7月27日(月)~7月29日(水)地域別に指定	0.5	地域別ごとにオンライン研修	特別支援・相談課
15	新規採用特別支援学校寄宿舎指導員研修会	特	新任特別支援学校寄宿舎指導員	素養(A・B・C・E・F) 担能力(C)	令和8年4月~令和9年1月	5	フレッシュ研修Ⅰの一部と合同開催	特別支援・相談課
16	特別支援学校寄宿舎指導員研修会	特	寄宿舎指導員	素養(A・F) 担能力(A・C)	令和8年7月29日(水)	0.5		特別支援・相談課
17	訪問教育担当教員研修会	特	訪問教育担当教員	授業力(B・C) 担能力(A・D・F)	令和8年7月22日(水)	0.5		特別支援・相談課

NO.	研修講座名	対象校種	対象職種等	【とくしま教員育成指標における資質・能力】	研修期日	日数	備考	担当課
18	教育相談コーディネーター研修会	小・中・高・特	教育相談コーディネーター	素養(A・C) 担任力(A・C) 特支(A・B・F)	第1回 令和8年7月9日(木) 第2回 令和8年7月30日(木) 第3回 令和8年12月10日(木)	1年目1.5 2年目1.0 3年目0.5	第1回は担当1年目対象オンライン研修 第2回は1・2年目対象集合研修(午前・午後の選択制) 第3回は全員対象オンライン研修	特別支援・相談課
19	公立小・中学校事務グループリーダー・共同学校事務室長研修	小・中	事務グループリーダーまたは共同学校事務室のリーダーの指定を受けているもの		令和8年7月7日(火)	0.5 1	新任事務室長は0.5日 その他のグループリーダーは1日 学校リーダー研修と合同開催(午後から)	企画総務課
20	公立小・中学校事務職員研修会	小・中	事務職員		令和8年5月21日(木)	1		企画総務課
21	幼稚園長等運営管理研修会	幼・認可	新任園長等	素養(A) 組織マネジメント力(A・F)	令和8年5月19日(火)午後 オンライン研修 令和8年6月23日(火)午後 鳴門教育大学附属幼稚園	1		義務教育課
22	学力向上推進員研修会	幼・認可特(幼稚園)	学力向上推進員	保育力(A・D)	令和8年6月9日(火)午後 令和9年1月6日(水)午後	1	オンライン研修	義務教育課
		小・中	学力向上推進員	素養(D) 授業力(A・B・C・D)	令和8年6月23日(火)	0.5		義務教育課
		高	学力向上推進員	授業力(A・B・C・D)	令和8年6月11日(木)	0.5		高校教育課
		特	学力向上推進員	素養(D) 授業力(A・B・C・D)	令和8年8月3日(月)	0.5	オンライン研修	特別支援・相談課
23	小学校国語科・算数科授業づくり研修会	小	教諭等	授業力(B・C・D)	北・東部 令和8年10月20日(火)	0.5	総合教育センター 阿南市文化会館 県立西部防災館	義務教育課
					南部 令和8年10月23日(金)	0.5		
					西部 令和8年10月27日(火)	0.5		
24	中学校国語科授業づくり研修会	中	教諭等	授業力(B・C・D)	令和8年11月4日(水)	0.5		義務教育課
25	中学校数学科授業づくり研修会	中	教諭等	授業力(B・C・D)	令和8年11月10日(火)	0.5		義務教育課
26	中学校英語科授業づくり研修会	中	教諭等	授業力(B・C・D)	令和8年11月11日(水)	0.5		義務教育課
27	道徳教育推進研修会	小特(小学部)	道徳教育推進教師等	授業力(A・B・C)	令和8年9月28日(月)	0.5	オンライン研修	義務教育課
		中特(中学部)	道徳教育推進教師等	授業力(A・B・C)	令和8年9月29日(火)	0.5	オンライン研修	
28	公立高等学校等及び特別支援学校道徳教育推進教師研修会	高・特	道徳教育推進教師	素養(D) 授業力(A・B・C)	令和8年6月9日(火)	0.5		高校教育課
29	県立学校ネットワーク担当者研修会	高・特・県中・中等	ネットワーク担当者	素養(A・F) ICT(B)	令和8年4月23日(木)~24日(金)	0.5	オンライン研修	教育DX推進課
30	県立学校事務転職員研修	高・特	県立学校に勤務する技能労働者から行政職に転職した者		令和8年7月から10月	1	オンライン研修を実施予定	教育政策課
31	人権教育主事研修会	小・中	人権教育主事	素養(A・C) 授業力(C)	第1回 令和8年5月15日(金)	0.5	オンライン研修	人権教育課
					第2回 令和8年11月18日(水) 知恵島小 令和8年11月25日(水) 加茂名小 令和8年12月4日(金) 新野小 令和8年11月13日(金) 海陽中	0.5		
					第3回 令和9年1月19日(火)	0.5		
		高・特	人権教育主事	素養(A・C) 授業力(C)	第1回 令和8年5月15日(金)	0.5	オンライン研修	
					第2回 令和8年11月25日(水)	0.5	鳴門渦潮高校	
					第3回 令和9年1月20日(水)	0.5	総合教育センター	
32	小学校生徒指導主任研修会	小	生徒指導主任	担任力(A・C)	令和8年5月27日(水)	0.5	オンライン研修	いじめ不登校対策課
33	中学校生徒指導主事研修会	中	生徒指導主事	担任力(A・C)	令和8年5月28日(木)	0.5	オンライン研修	いじめ不登校対策課
34	公立高等学校及び特別支援学校生徒指導主事研修会	高・特	生徒指導主事	担任力(A・C)	令和8年5月26日(火)	0.5		いじめ不登校対策課
35	熱中症講習会	小・中・高・特	教諭等	素養(F)	令和8年5月21日(木)	0.5	オンライン研修	体育健康安全課
36	スポーツ施設等安全管理講習会	小・中・高・特	教諭等	素養(F)	令和8年5月19日(火)~6月1日(月)	0.5	オンデマンド研修	体育健康安全課
37	学校防災研修会	小・中・高・特	学校防災担当者	素養(F) 学校マネジメント力(C)	令和8年5月26日(火)	0.5		体育健康安全課
38	養護教諭・保健主事研修会	小・中・高・特	養護教諭・保健主事	素養(D) 専門(A・B)	令和8年5月19日(火)~6月5日(金)	0.5	オンデマンド研修	体育健康安全課
39	学校保健・安全研修会	小・中・高・特	養護教諭	素養(F) 専門(A・B)	令和9年1月13日(水)~27日(水) オンデマンド研修 令和9年1月22日(金)(集合)	1	オンデマンド研修(0.5日)と集合研修(0.5日) ※両方の研修に参加して、1日間の研修とする	体育健康安全課
40	学校食育推進研修会及び学校食育リーダー研修会	小・中・高・特	食育担当者・学校食育リーダー	素養(E)	令和9年1月27日(水)	0.5	オンライン研修	体育健康安全課
41	学校安全教室並びに学校安全教育指導者研修会	中・高・特	交通安全教育・生活安全教育担当者	素養(F) 学校マネジメント力(C)	令和8年10月21日(水)	0.5	オンライン研修	体育健康安全課
42	小学校体育科研修会	小	教諭等	授業力(B・C)	令和8年9月8日(火)	0.5		体育健康安全課
43	学校防災BCP研修	県立中・高・特	学校防災担当者	素養(F) 学校マネジメント力(C)	令和8年6月26日(金)	0.5	オンライン研修	体育健康安全課

※欠席届は担当の課へ提出してください。

※幼稚園等の【とくしま教員育成指標における資質・能力】は、徳島県教育委員会作成の「幼稚園等教諭教員育成指標モデル」「幼稚園等管理職等教員育成指標モデル」に拠ります。

Ⅲ 推薦研修

NO.	研修講座名	対象校種	対象職種等	【とくしま教育成指標における資質・能力】	研修期日	日数	備考	担当課
1	ミドルアドバンスト研修	小・中・高・特	教諭等	素養 (A・B・C・D・E・F)	第1回 令和8年6月26日(金) 第2回 令和8年12月11日(金)	2	小学校・中学校教諭等は市町村教育長の推薦による 高等学校・特別支援学校教諭等は校長の推薦による	教職員研修課
2	徳島県特別支援学校教育課程研究会	特	教諭等	授業力 (A・B・C・D)	令和8年8月3日(月)	0.5	オンライン研修 M	特別支援・相談課
3	複式学級指導者研修講座	小・中	教諭等	素養 (A) 授業力 (B・C)	令和8年7月31日(金)	0.5	オンライン研修	義務教育課
4	徳島県幼稚園等教育課程研究会	幼・認可・保特 (幼稚園)	教諭等・保育士	素養 (E) 保育力 (A)	令和8年8月3日(月)	1	M	義務教育課
5	徳島県小学校教育課程研究会	小	教諭等	授業力 (A・B・C・D) 学校マネジメント力(A~H)	令和8年7月22日(水)又は7月23日(木)	0.5	M	義務教育課
6	徳島県中学校教育課程研究会	中	教諭等	授業力 (A・B・C・D) 学校マネジメント力(A~H)	令和8年7月27日(月)又は7月28日(火)	0.5	M	義務教育課
7	保育技術研修会	幼・認可・保特 (幼稚園)	教諭等・保育士	保育力 (B) 担任力 (A)	令和8年6月29日(月)	0.5	M	義務教育課
8	幼稚園等マネジメント研修	幼・認可・保特 (幼稚園)	教諭等・保育士	素養 (A) 組織マネジメント力 (B)	令和8年7月23日(木)	1	M 会場は教育会館	義務教育課
9	徳島県高等学校教育課程研究会	高・特	教諭等	授業力 (A・B・C・D)	令和8年7月30日(木)又は7月31日(金)	1	M	高校教育課
10	水泳指導者講習会	小・中	採用後10年以内、または教職経験10年以内であり、今までに受講していない教諭等	素養(F) 授業力(B・C)	令和8年6月2日(火) アサンスポーツクラブ	1	M	体育健康安全課
11	学校体育指導者講習会 (体育・保健体育指導力向上研修伝達講習会)	小・中・高・特	教諭等	授業力 (B・C)	令和8年7月29日(水) 鳴門・大塚スポーツパーク、アミノバリューホール等	1	M	体育健康安全課
12	薬物乱用防止教育研修会	小・中・高・特	教諭等	素養 (F)	令和8年10月6日(火)	0.5	オンライン研修 M	体育健康安全課

※備考欄に **M** が付いている研修講座はミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

Ⅳ 特別研修

NO.	研修講座名	対象校種	対象職種等	【とくしま教育成指標における資質・能力】	研修期日	日数	備考	担当課
1	外国語授業レベルアップ研修	小	教諭等	授業力 (B・C)	1回目 令和8年6月24日(水) 2時間 2回目 令和8年10月27日(火) 3時間	1	1回目はオンライン研修 2回目は集合研修 ※1回目・2回目、両方の研修に参加して、1日間の研修とする M	教職員研修課
		中	教諭等	授業力 (B・C)	1回目 令和8年6月30日(火) 2時間 2回目 令和8年10月28日(水) 3時間	1	1回目はオンライン研修 2回目は集合研修 ※1回目・2回目、両方の研修に参加して、1日間の研修とする M	
		高・特	教諭等	授業力 (B・C)	1回目 令和8年7月3日(金) 2時間 2回目 令和8年10月29日(木) 3時間	1	1回目はオンライン研修 2回目は集合研修 ※1回目・2回目、両方の研修に参加して、1日間の研修とする M	
2	小学校外国語専科教員研修会	小	外国語授業を担当している専科教員 (授業交換等で担任学級以外の授業を担当している教員 講師も含む)	授業力 (B・C)	1回目 令和8年7月21日(火) 1日 2回目 令和9年1月18日(月) 2時間	1.5	1回目は集合研修 2回目はオンライン研修	教職員研修課
3	徳島県学校給食衛生管理推進研修会	小・中・特	教職員	素養 (F) 専門 (H) 担任力 (C)	令和8年7月21日(火)~8月31日(月)	0.5	オンデマンド研修	教職員研修課
4	あわ文化教育研修	中	教諭等	素養 (B・E)	令和8年7月6日(月)~8月31日(月)	0.5	オンデマンド研修	義務教育課
5	帰国・外国人児童生徒等に対する日本語指導研修講座	小・中	新任教頭等	素養 (D・E) 学校マネジメント力 (B・F)	令和8年7月1日(水) 午前	0.5	オンライン研修	義務教育課
		小・中・高・特	教諭等	素養 (C・E) 担任力 (A・C)	令和8年5月19日(火) 午後	0.5	会場は徳島県教育会館	
6	徳島県GIGAスクール構想推進者研修講座	小・中・高・特	管理職 教諭等	(管理職) 学校マネジメント力 (B・D・E・G) (教諭) 素養 (B・D) 授業力 (A・B・C) ICT (A・B)	管理職対象: 令和8年6月 研修担当者対象: 令和8年6月	0.5	オンデマンド研修	教育DX推進課
7	情報モラル教育研修会	中・高・特	教諭等	素養 (F) 授業力 (A) ICT (A)	令和8年7月29日(水)	0.5	オンライン研修	教育DX推進課
8	教科情報スキルアップ研修	高・特	教諭等	授業力 (B・C・D)	令和8年6月上旬~7月下旬 (指定の日) に0.5日を5回	1.5	オンライン研修	教育DX推進課
9	徳島県公立小中学校「学校業務支援システム」研修講座	小・中	教諭等	(管理職) 学校マネジメント力 (D・G) (教諭) ICT (A・B) (養護教諭) 専門 (A・B)	①令和8年4月17日(金) 小中学校の新任教頭及び希望する管理職 ②令和8年5月13日(水) 小学校の新任教諭及び希望する小学校の教職員 ③令和8年5月18日(月) 中学校の新任教諭及び希望する中学校の教職員 ④令和8年4月13日(月) 小中学校の新任養護教諭及び希望する養護教諭、養護助教諭	0.5	オンライン研修	教育DX推進課

NO.	研修講座名	対象校種	対象職種等	【とくしま教員育成指標における資質・能力】	研修期日	日数	備考	担当課
10	【教職8年目の全教員対象】“あわ”じんけん講座（指導力充実講座）	幼・小・中・高・特	教諭等8年目	素養（C・E）授業力（C）	令和8年7月27日（月）徳島県内（徳島・鳴門・阿南） 令和8年7月28日（火）徳島県内（徳島・鳴門・阿南） 令和8年7月31日（金）大阪コリアタウン	1		人権教育課
11	チーム学校いじめ防止スキルアップ研修（BPプロジェクト徳島大会）	小・中・高・特	教諭等	素養（A・E）担任力（A・C）	令和8年8月17日（月）午後（鳴門教育大学）	0.5		いじめ・不登校対策課
12	地域防災人材育成講座（防災教育スキルアップ研修）	小・中・高・特	教諭等	（教諭）素養（F）（管理職）学校マネジメント力（C）	令和8年7月29日（水）	0.5		体育健康安全課

※備考欄の **M** が付いている研修講座はミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

※欠席届は担当の課へ提出してください。

※幼稚園等の【とくしま教員育成指標における資質・能力】は、徳島県教育委員会作成の「幼稚園等教諭教員育成指標モデル」「幼稚園等管理職等教員育成指標モデル」に拠ります。

V 希望研修

NO.	研修講座名	対象校種	対象職種等	【とくしま教員育成指標における資質・能力】	研修期日	研修場所	定員	目的・内容等	日数	備考	担当課
1	第1回 特別支援教育アドバンスセミナー「訪問教育の現状と障がい児の授業づくり」	幼・小・中・高・特	教職員	（小・中学校教諭）特支（C）（高等学校教諭）特支（E）（特別支援学校教諭）授業力（B）	令和8年7月22日（水）	オンライン	350	訪問教育は、授業づくりや保護者対応、卒業後の生活支援など、担当教員にとって多様な課題に向き合うことが求められる分野です。本研修では、令和7年度に実施された訪問教育に関する第十次全国調査の結果を基に、訪問教育の全国的な現状や課題を整理するとともに、保護者支援や重症児を含む児童生徒への支援の在り方について解説します。併せて、実際の授業の具体例を通して、子どもの反応を踏まえた授業構成の工夫や授業づくりのアイデアを学びます。	0.5	オンライン研修 M ※幼稚園等 Plant を利用していない方は、特別支援・相談課までお問い合わせください。	特別支援・相談課
2	第2回 特別支援教育アドバンスセミナー「自立活動の授業づくり」	幼・小・中・高・特	教職員	（小・中・高等学校教諭）特支（A）（特別支援学校教諭）担任力（E）	令和8年7月23日（木）	オンライン	350	特別支援教育に携わる教員にとって悩みの多い「自立活動の授業づくり」について改めて学んでみませんか？児童生徒の実態把握（アセスメント）から中心的な課題の整理、指導目標の設定までの一連の流れを事例に基づき解説します。また、自立活動の指導について、実践例や教材・教具を交えながら具体的に紹介するとともに、自立活動と各教科等との関連や、通級による指導の実践例にも触れます。明日からの指導に生かせる視点や手立てを学ぶ講座です。	0.5	オンライン研修 M ※幼稚園等 Plant を利用していない方は、特別支援・相談課までお問い合わせください。	特別支援・相談課
3	第3回 特別支援教育アドバンスセミナー「LD・学習困難のある子どもへの学習支援」	幼・小・中・高・特	教職員	（小・中学校教諭）特支（C）（高等学校教諭）特支（E）（特別支援学校教諭）授業力（B）	令和8年7月31日（金）	オンライン	350	学習に困難を抱える子どもの実態把握・見取りの視点を基盤に、ワーキングメモリや認知特性の観点から、学びにくさのある子どもへの学習支援について学びます。子どもの特性に応じた教材構成の工夫や、「方略」によって学びを支える実践的アプローチを通して、学校・学級の実情に応じて応用可能な教材や支援の視点を得ることを目的とした講座です。	0.5	オンライン研修 M ※幼稚園等 Plant を利用していない方は、特別支援・相談課までお問い合わせください。	特別支援・相談課
4	教育支援委員会調査員研修講座	幼・小・中	教職員	素養（A・B）担任力（A）特支（A）	第1回 令和8年6月25日（木） 第2回 令和8年7月6日（月）	総合教育センター 総合教育センター	40	障がいのある幼児児童生徒の就学にかかる教育支援に必要な理論と技法を習得し、教育調査等の活動を行う市町村教育支援委員会調査員のための研修です。今年度、市町村教育支援委員会調査員として活動する予定のある方が対象で、市町村教育委員会からの推薦が必要です。※Plantによる申込みは必要ありません。市町村教育委員会から申し込みます。	1.5	第1回（0.5日）集合研修 第2回（1日）集合研修	特別支援・相談課
5	徳島県幼稚園等教育課程研究集会	小	教諭等	素養（E）授業力（A）	令和8年8月3日（月）	総合教育センター	30	中教審における次期学習指導要領についての論点整理でも、幼児教育と小学校教育との円滑な接続を一層推進するようまとめられています。そこで幼児教育施設と小学校の教師等が、ともに幼保小の連携・接続について学び、語り合うことができるよう、本研究集会に小学校教諭等も参加できるようにしました。教諭の方だけでなく、管理職の先生方の参加もお待ちしております。 ○午前：講演「幼稚園教育要領等改訂を見据えた、これからの幼保小の連携・接続について（案）」 ○午後：合同協議	1	M	義務教育課

NO.	研修講座名	対象校種	対象職種等	【とくしま教員育成指標 における資質・能力】	研修期日	研修場所	定員	目的・内容等	日数	備考	担当課
6	【希望者対象】 “あわ”じんけん講座	幼・小・中・ 高・特	教職員	素養 (C) 授業力 (B・C)	令和8年7月 29日(水)	総合教育センター	30	人権教育指導者用ハンドブック「あわ」人権学習ハンドブック」の効果的な活用を図り、人権学習の授業改善につながる体験的参加型学習を進めるためのワークショップ活用の力量を高めます。	1	M	人権教育課

※備考欄の **M** が付いている研修講座はミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

※欠席届は担当の課へ提出してください。

VI 教育職員免許法認定講習等

NO.	研修講座名	対象校種	対象職種等	【とくしま教員育成指標 における資質・能力】	研修期日	研修場所	定員	目的・内容等	日数	備考	担当課
1	知的障がい児教育総論	実施要項に記載	実施要項に記載		令和8年7月 21日(火)22日(水)	21日徳島県庁 22日教育会館	85		2	申込期間、受講決定日等については、実施要項(5月中旬に配布予定)を御覧ください。	特別支援・相談課
2	聴覚障がい児教育総論	実施要項に記載	実施要項に記載		令和8年7月 28日(火)29日(水)	28日アステイとくしま 29日総合教育センター	85		2		
3	肢体不自由児教育総論	実施要項に記載	実施要項に記載		令和8年7月 30日(木)31日(金)	北島町役場	85		2		
4	重複・LD等教育総論	実施要項に記載	実施要項に記載		令和8年8月 4日(火)5日(水)	4日北島町役場 5日総合教育センター	85		2		
5	特別支援教育の基礎理論	実施要項に記載	実施要項に記載		令和8年8月 6日(木)7日(金)	総合教育センター	85		2		
6	視覚障がい児教育総論	実施要項に記載	実施要項に記載		令和8年8月 17日(月)18日(火)	総合教育センター	85		2		
7	病弱児教育総論	実施要項に記載	実施要項に記載		令和8年8月 19日(水)20日(木)	総合教育センター	85		2		

※社会教育法に規定する社会教育主事(社会教育士)の講習

NO.	講習名	対象校種	対象職種等	【とくしま教員育成指標 における資質・能力】	研修期日	研修場所	定員	目的・内容等	日数	備考	担当課
1	社会教育主事講習	実施要項に記載	実施要項に記載		令和8年7月 予定	鳴門教育大学	未定		未定		生涯学習課

VII 大学・研究機関等研修

NO.	研修講座名	対象校種	対象職種等	【とくしま教員育成指標 における資質・能力】	研修期日	研修場所	定員	目的・内容等	日数	備考	担当課
1	総合教育センターWebサイトに掲載される「大学・研究機関等研修予定表」を御覧ください。	幼・小・中・ 高・特	教職員		各実施機関の 指定する日	鳴門教育大学 徳島大学 徳島文理大学 四国大学 徳島工業短期大学 徳島県立博物館 阿南市科学センター あすむらんど徳島 徳島県消費者情報センター 徳島税務署 農業大学校	各実施機関の 設定する定員	詳細については、Plantまたは総合教育センターWebサイトに掲載の実施要項を御覧ください。		【免外可】 M	教職員研修課

VIII 受託研修

NO.	研修講座名	対象校種	対象職種等	【とくしま教員育成指標 における資質・能力】	研修期日	研修場所	定員	目的・内容等	日数	備考	担当課
1	ICT学校サポート講座	幼・小・中・ 高・特	教職員		要望に応じて 随時 0.5日	総合教育センター パソコン研修室他	2名以上	学校や研究会などで、ホームページの運用やサーバーの管理、徳島県公立小中学校及び県立学校「業務支援システム」の操作・活用、電子黒板やタブレット端末などのICT機器の活用方法、授業支援アプリの活用方法、ExcelやPowerPointの基本操作、デジタル教材の作成など、GIGAスクールサポート事業内容を含めて、授業や校務で今すぐ必要なICT活用に関する研修を要望に応じて実施します。		※実施希望日の3週間前までに教育DX推進課までお問い合わせください。 【免外可】	教育DX推進課

※備考欄の「免外可」は、免許外担当者にも積極的な受講を勧めている研修講座です。

※備考欄に **M** が付いている研修講座はミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

※欠席届は担当の課へ提出してください。

10 研修講座の申込み

研修講座申込みは、「全国教員研修プラットフォーム:Plant（プラント）」（以下、Plantという。）により、各自、次の要領で行っていただきます。学校管理職によるPlantでの申込み承認処理を経て、申込みが完了します。

(1) 入力方法

総合教育センターWebサイトの「教職員研修講座」をクリックしてください。

徳島県立総合教育センター
Tokushima Prefectural General Education Center

センター概要 >> お知らせ 所長あいさつ 事業概要 沿革 コンセプト 施設予約 交通アクセス イベント情報他

各課等のページ >> 教職員支援 学校支援 生涯学習 **教職員研修講座** 教職員研修様式ダウンロード 教育相談 特別支援 教育の情報化 リンクリスト 各種教育資料ダウンロード

Plant関連資料

ホーム

教職員研修講座 ▾

年間計画

講座要項

教職員研修講座

このページは、教職員向け研修・講座についてのページです。

年間計画 講座要項 研修資料 e-ラーニング

提出書類のダウンロード 教職員支援コンテンツ 人材育成(研修好事例) **Plant** (全国教員研修プラットフォーム)

Plantへのログインを行わずに実施要項を閲覧する場合は、ここをクリック

申込み方法等、Plantの各種情報についてはここをクリック

Plant
(全国教員研修プラットフォーム)

Plantへのログイン 研修申込み・履歴確認

Plant説明動画 おすすめコンテンツ

データ移行 Plantについての問合せ

「研修申込み・履歴確認」をクリックし、「研修申込みと履歴確認方法について」（教職員）を参照しながら、Plantへのログインと、研修の申込みを行ってください。

(2) 対象研修講座

全ての研修講座について、Plantから申込みを行ってください。

ただし、年次更新作業のため、Plantによる申込みは、4月13日（月）から可能となります。4月中旬までに開催される研修講座の申込みについては、各研修の担当者から説明があります。「希望研修〔「教育支援委員会調査員研修講座」を除いた研修講座〕と「大学・研究機関等研修」については、4月13日（月）午前10時～5月15日（金）午後5時の期間に申込みを行ってください。

(3) 申込み方法

申込みは、

- ①各自がPlantにログインし、受講を申し込む研修講座を確認してください。
- ②次に、**管理職の承認を得て**、希望する研修講座を各自で申込み登録してください。
- ③管理職は学校管理職権限のログインIDとパスワードによりログインし、申込みの承認・否決処理を行ってください。

※ミドルリーダー研修受講者が「選択研修」として申し込む研修講座については、必ず【ミドル専用】の研修講座から申し込んでください。

(4) 「希望研修」と「大学・研究機関等研修」の受講決定及び通知

受講決定者については、Plantで発表します。

なお、この発表をもって受講者の決定及び通知とします。

6月1日（月）午前10時以降

(5) 受講者の決定方法

「希望研修」と「大学・研究機関等研修」については、次のように受講者を決定します。

①【受講希望者数が定員を超過した場合】

抽選等で受講者を決定します。その際、ミドルリーダー研修受講者及び校内順位上位の者を優先させることがあります。

②【受講希望者数が定員に満たない場合】

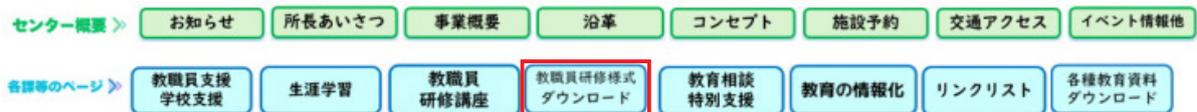
二次募集を行います。**6月1日（月）午前10時以降にPlantで発表**しますので、受講希望者は、**管理職の承認を得て、(3)と同様に各自で申し込んでください**。なお、二次募集の最終申込み期限は、各研修講座開催日の1週間前です。

(7) 欠席（遅刻・早退）の届

① 欠席する場合は、あらかじめ管理職（緊急の場合は本人）が、担当者まで電話連絡し、管理職は、速やかに欠席届（PDF形式）をメールに添付して提出してください。送付は、学校代表メールアドレスもしくは管理職のメールアドレスから行うようにしてください。

② メールの件名は【欠席届】研修講座名としてください。

※公立幼稚園及び公立幼保連携型認定こども園においては、所管の市町教育委員会又は児童福祉担当部局へも提出してください。



ホーム 研修関係提出書類の様式ダウンロード

※「欠席届」はPlantの各研修講座にもアップロードします。



【教職員 様式】

令和 年 月 日

徳島県立総合教育センター 所長 殿

学校名
校長氏名

欠 席 届

※ { 基本研修 ・ 職務研修 ・ 推薦研修
・ 特別研修 ・ 希望研修
大学・研究機関等研修 } の

次のとおり、本校職員が 研修講座を欠席しますのでお届けします。

1 職 ・ 氏 名

2 研 修 講 座 名

例【教職員 様式】総合教育センター提出用

(8) 研修講座中止の場合

研修当日、午前7時（午後開催の場合は午前10時）の時点で研修会場を含む地域（総合教育センターの場合は「板野町」地域）に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等は中止します。振り替えて実施するかどうかについては、実施要項で確認してください。

ただし、主幹教諭研修 [P.25]、地域防災人材育成講座（防災教育スキルアップ研修） [P.29]、教育職員免許法認定講習、社会教育主事講習 [P.30] については、配付される実施要項で詳細を確認してください。

(9) 受講に際しての支援

受講に際し、支援（講義中や講義資料に関する情報保障、会場内での移動に関する支援など）を希望される方は、申し込む前に電話又はメールで各研修講座担当者まで御連絡ください。相談の上、対応します。

11 研修履歴の活用について

とくしま教員育成指標をもとに、該当するステージに必要な資質・能力を培うために、主体的に研修に取り組み、長期的な視野をもってキャリア形成を行っていく必要があります。

次の手順で個人の研修受講履歴を閲覧することで、研修計画の立案に役立てたり、ポートフォリオとして受講履歴を確認したりすることができます。

- ①Plantにログインします。(P31参照)
- ②「受講履歴」のタブをクリックすると、受講した研修についての情報が一覧表示されます。

The screenshot shows the Plant system interface. At the top, there is a navigation bar with tabs: 利用者TOP, 重点目標, 研修検索, 研修申込状況, and 受講履歴 (highlighted). Below the tabs, there are buttons for 受講履歴一覧 and 受講履歴登録. A search section includes a year dropdown set to 2024 and a search button. Below the search section is a table of course records.

年度	研修名	研修実施・運営者	指標/一般	終了日	感想入力
2024/6/28(金)		徳島県教育委員会	指標	2025/2/3(月)	入力
2025/1/31(金)		総務市教育委員会	一般	2024/12/9(月)	入力

「受講履歴一覧」には、Plantで申込みを行い、修了した研修の履歴が表示されます。

「受講履歴登録」には、令和5年度までに受講した指標研修と、「受講履歴追加」や「受講履歴一括登録」で登録した一般研修の履歴が表示されます。

※詳細は、Plantの〈教員アカウント向けマニュアル〉「受講履歴」を参照してください。

12 利用案内

★総合教育センターでは、教職員の学びを積極的にサポートします★

カリキュラムサポートセンター

研修でセンターに来られたときなどに、ぜひお立ち寄りください。きっと、新しい情報を収集でき、明日からの授業に役立つはずです。

学校訪問や基本研修での各種指導案、研究大会資料、文部科学省・県指定研究紀要、実践事例集、事業報告書、教育図書、教育雑誌等を閲覧することができます。各種指導案と新着図書以外は、貸出（3週間以内）ができます。

★教育研究資料の一部は、総合教育センターのWebサイトで検索できますので、御活用ください。

★学習指導案の検索については「徳島県GIGAスクールサポートサイト」もぜひ御活用ください。



御利用いただける時間

月曜日～金曜日（平日） 9：00～17：00
（長期休業期間中も開室しています）

※都合により開室できない場合があります。来所前に、必ずWebサイトを御確認ください。

カリキュラムサポートセンター
（電話）088-672-6412



特別支援 まなびの広場

「特別支援教育について学びたい」
「授業で使える教材が欲しい」など
がんばりたい先生方を応援するサイトです。
ぜひ、御活用ください。

☆特別支援教育に関する基礎・基本の知識等をeラーニングでいつでも気軽に学ぶことができます。



特別支援教育 あどばいすタイム

☆月1回、研修用動画をオンデマンド配信しています。隙間時間に御視聴ください。



☆「今、知りたい」
情報が満載のハンドブックです。ダウンロードして御活用ください。

【お問合せ】
徳島県立総合教育センター
特別支援・相談課
TEL 088-602-7205



★総合教育センターでは、教職員の学びを積極的にサポートします★

生涯学習の拠点「マナビィセンター（1階）」 ～子供たちと教職員の学びをサポートします～



図書コーナー

大型絵本や紙芝居等、各種教育関係図書も取りそろえています。また、幼児・児童生徒向けの「とくしまの子どものためのブックリスト100」の100冊セット貸しも行っています。朝読や授業でも御利用いただけます。

貸出期間は、基本3週間としておりますが、必要に応じて御相談ください。



視聴覚ライブラリー

視聴覚ライブラリーでは、DVD、VHSの視聴覚教材をはじめ、GoPro7やVRゴーグル、DVD一体型プロジェクター、ハンズフリー拡声器等の機器の貸出も行っています。貸出期間は、基本1週間としておりますが、校内研修や人権ホームルーム等の教材開発、行事等で御利用の際は御相談ください。



交流コーナー

学校や各種団体等の作品展を無料で行っています。

展示を希望される場合は、お問合せください。



各種講座

家庭教育支援や生涯学習推進等を目的とした各種講座を実施しています。また、県立総合大学校事務局として、「ふるさと徳島」の文化・自然・暮らし等を学ぶ講座や、地域の活性化につながる講座を実施しており、キャリア教育の充実や進路指導にも役立つ情報が満載です。ぜひ、御参加ください。また、児童・生徒・保護者の方々にも御案内ください。



まなびいルーム

定員20名程度の利用に最適な多目的ルームで、備え付けのプロジェクターやスクリーン、音響設備等があります。無料で、土曜日、日曜日、祝日も御利用いただけます。ぜひ、研究会などに御活用ください。



御利用いただける時間

開館時間：9：00～17：00

休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）、12月28日～1月4日、点検日

お問い合わせ等

生涯学習支援課（1階 マナビィセンター内）

電話：088-672-5400

ホームページ：徳島県立総合教育センタートップページより／生涯学習／「まなびひろば」



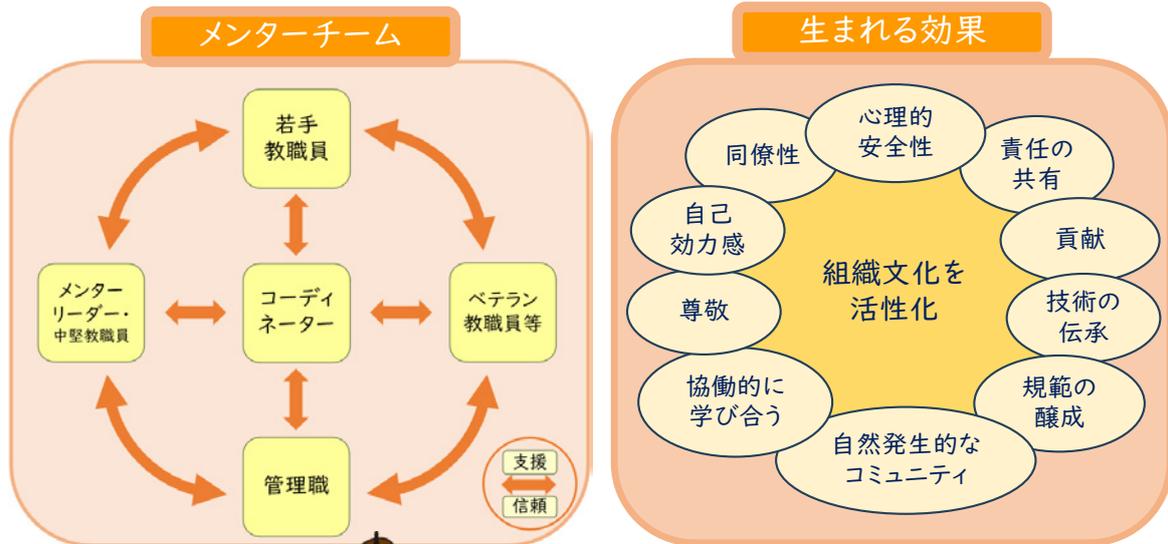
「まなびひろば」
二次元コード

徳島型メンター制度Ⅱ（サークル型メンター制研修） ～ 対等な関係性の中で主体的・対話的に学び合う～

推進体制



先輩教職員と若手教職員（初任者等）を軸にチームを組織し、全教職員の悩みや課題を解決するためのメンタルケアと、主体的・対話的に自ら学び続ける教職員の力量形成を図る **自己主導・自己調整型研修システム**。



特徴



- ◇ メンターチーム内では、**メンターと学習者の関係は流動的**であり、**対等な関係性のもと双方向に支援**し合う。
（例）ベテラン教員がメンターの場合もあれば、若手教職員がメンターになるなど、研修テーマによって**メンターが入れ替わる**。
- ◇ **コーディネーター**を核に、メンターチームのニーズを捉え、ベテラン教員のもつ**教育技術等の伝承**や若手教職員の**悩みや課題を解決**するための研修等を企画する。
- ◇ メンターリーダーは、若手教職員のニーズを生かし、自発的な**ミニ研修**を実施する。
- ◇ **主体的・対話的に**学ぶことにより、**教職員全体の力量形成**を図り、**学校を活性化**させる。

目的



- ◇ 若手教職員等の悩みや困り感の解消を図るとともに、教職員の個性や多様性を生かしつつ一人一人が**組織に貢献**できる研修の展開を通じて、**安心した研修の場づくり**、職場環境づくりを目指す。
（貢献・心理的安全性）

《具体的な手立て》

- ・若手・中堅・ベテラン教員それぞれが、自己の強みを生かした研修ファシリテーターを務める。
- ・コーディネーター及びメンターリーダーを中心に若手・中堅の学びのニーズを生かした研修を企画・運営する。

- ◇ メンター制研修を軸に教職員が互いに学び合い、助け合うことができる**協働的な組織づくり**を目指す。
（関係性の構築・同僚性の高まり・尊敬）

《具体的な手立て》

- ・メンバー同士の対話が促され、チーム意識が芽生えるような研修を実施する。
- ・多様な関わりが生まれるように**授業研究チーム**をつくり、**対話型授業研究会**をとり入れる。

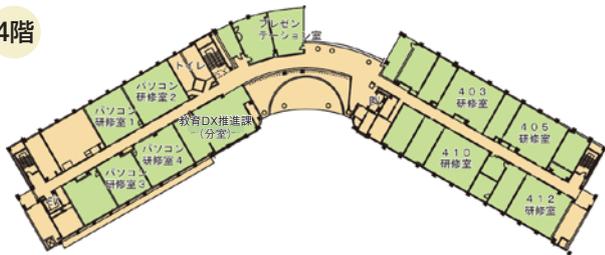
学校全体の教育力の向上



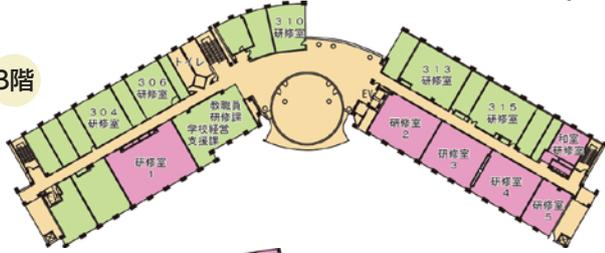
お問い合わせ 徳島県教育委員会 教職員課 人材育成担当

●●●●● フロア案内図 ●●●●●

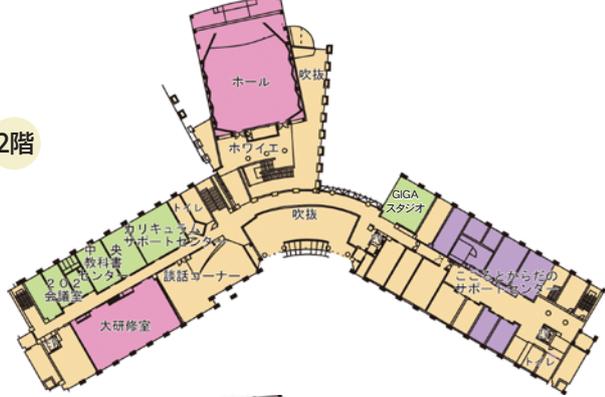
4階



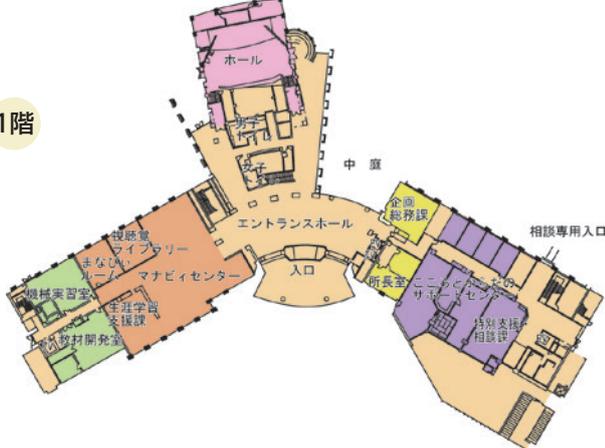
3階



2階



1階



●●●●● 交通アクセス ●●●●●

JRを利用する場合

- 板野駅で下車 車で約6分(駅前にタクシー有り)

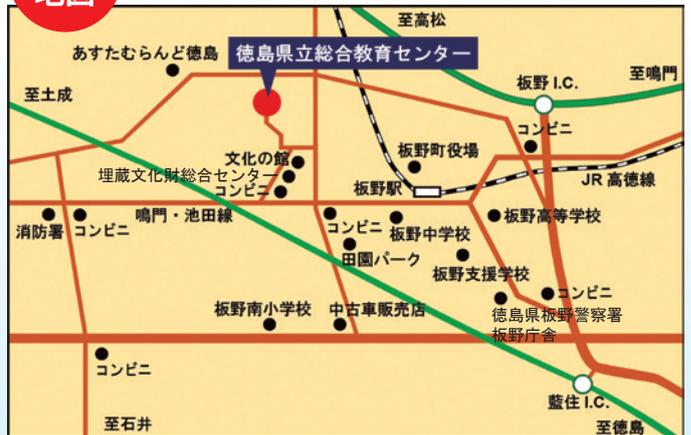
自動車を利用する場合

- 高松自動車道 板野I.C. から車で約7分
- 徳島自動車道 藍住I.C. から車で約10分(県道鳴門-池田線に案内標識有り)

バスを利用する場合

- 徳島駅前バスターミナル ⑭番乗り場
徳島バス「不動・あすたむらんど経由鍛冶屋原行」
により「文化の館前」で下車徒歩10分

周辺地図



徳島県立総合教育センター

〒779-0108 徳島県板野郡板野町犬伏字東谷1-7
URL <https://www.tokushima-ec.ed.jp/>

- 企画総務課 電話 088-672-5000 (代表)
- 学校経営支援課 電話 088-672-5300
- 教職員研修課 電話 088-672-5100
- 特別支援・相談課 電話 088-602-7205
- 生涯学習支援課 電話 088-672-5400
- 教育DX推進課(分室) 電話 088-672-5064

徳島県教育委員会

- 〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地
- 教育政策課 電話 088-621-3115
 - 教育DX推進課 電話 088-621-3246
 - 教職員課 電話 088-621-3125
 - 義務教育課 電話 088-621-3114
 - 高校教育課 電話 088-621-3135
 - 特別支援教育課 電話 088-621-3141
 - 人権教育課 電話 088-621-3155
 - いじめ・不登校対策課 電話 088-621-3143
 - 体育健康安全課 電話 088-621-3167